

用語集

「情報科で学ぶ重要用語」

「情報科教育法」

用語集検討部会

目次

記号・数字	1
英字	1
ア行	7
カ行	11
サ行	17
タ行	23
ナ行	28
ハ行	29
マ行	35
ヤ行	37
ラ行	38
ワ行	40

用語集ご利用にあたっての注意

- ・本用語集の著作権は、本用語集の著作者および当社に帰属しています。
- ・本用語集は『情報科教育法—これからの情報科教育—』（ISBN：978-4-407-35521-5／2022年01月25日発行）を購入された指導者の方（学校や研修等で指導されている方）のご利用を目的に作られています。
- ・本用語集の全部または一部を複製、改変、翻訳・翻案することは禁止します。
- ・本用語集の全部または一部の送信、再配布、再使用許諾、公開を禁止します。ただし、上記『情報科教育法』を学校及び研修目的等で一括採用している場合、授業や研修内での利用は可能です。

○この用語集は、情報科で学ぶ基礎的な重要用語をまとめたものです。

実教出版の以下の教科書などに掲載されている項目（まとめ、重要用語、用語など）の中から基礎的な内容を編集しています。

- ・検定教科書（共通教科）：「最新社会と情報 新訂版」「最新情報の科学 新訂版」「情報の科学 新訂版」「図説情報Ⅰ」「最新情報Ⅰ」
- ・検定教科書（専門教科）：「情報と問題解決」「アルゴリズムとプログラム」「情報産業と社会」「情報の表現と管理」
- ・副読本：「2022 事例でわかる情報モラル」「2023 事例でわかる情報モラル&セキュリティ」

○「意味」欄の最後に示した【 】は、英語表現を示しています。「用語名」欄の英字の箇所については、全て英語も表記し、カタカナの箇所については、元が英語表現の場合は、原則、英語も示しています。

○「意味」欄の最後に示した（ ）では、読み方を間違えそうな箇所（日本語も含めて）やアルファベット以外の読み方については、その読み方（通称も含めて）を示しています。

	用語名	意味
記号・数字	©マーク	著作権者を表すコピーライトマークのことである。 【copyright mark】
	10進数	日常用いている数値で、0から9までの10種類の数字で数を表現する10進法で表した数値のことをいう。 【decimal number】
	16進数	0～9とA～Fの16個の英数字で数を表現する16進法で表した数値のことをいう。デジタル化したデータを表す時、桁数が多い2進数を4桁ずつに区切って対応させ、表現できる。 【hexadecimal number】
	2進数	2進法で表した数値で、コンピュータの内部で使われる。 【binary number】
	2進法	デジタル方式で用いられる、全ての情報を「0」と「1」の二つの組合せで表現する方法である。
	3DCG	3次元の立体的なCG画像・動画のことをいう。 【3 Dimensional Computer Graphics】
	3Dグラフ	3次元グラフのことをいう。2次元グラフは、2Dグラフという。 【3 Dimensional Graph】
	4K, 8K	映像の横の画素数を表す。4Kは約4000画素、8Kは約8000画素を意味する。フルハイビジョンの解像度（1920×1080ドット）の縦横比のおよそ2倍（面積比4倍）、4倍（面積比16倍）の精細さを持つ映像の総称である。 【4K resolution】【8K resolution】
	5W1H	情報を明確にするための必要な項目である「When」「Where」「Who」「What」「Why」「How」を頭文字で表したものである。
英字	AND検索	全てのキーワードを含める検索である。
	ANSI規格	アメリカ規格協会が制定した規格をいう。 【American National Standard Institute】（アンシー）
	API	ソフトウェアやアプリケーション、Webサービスの間をつなぐインタフェースのことをいう。 【Application Programming Interface】
	AR	拡張現実のことで、コンピュータによって作られた情報を現実世界に重ねる技術である。 【Augmented Reality】
	ASCIIコード	7ビットで、128文字まで表現できる文字コードのことである。 【American Standard Code for Information Interchange】（アスキーコード）
	BCC	CCと同様、メールの内容を知らせたい人のアドレスを記入する欄であるが、メールアドレスは受信者のメールに表示されない。 【Blind Carbon Copy】
	BD	DVDの後継となる大容量の光ディスクメディアである。 【Blu-ray Disc】
	bit	データ量の最小単位である。なお、1bit（ビット）を八つ集めたものを1byte（バイト）という。
	Bluetooth	デジタル機器の近距離無線通信の規格である。2.4GHz帯の電波を利用して1Mbps以上の速度、数メートルから数十メートルの距離まで情報通信を行うことができる。接続する機器をペアリング（機器同士を接続して認識させる）して使用する。（ブルートゥース）

BMP	圧縮されていない静止画の画像形式である。 【Bit Map】
bps	データの転送速度の単位で、1 秒間に転送できるデータ量を示している。1bps は、1 秒間に 1 ビットのデータを転送できる。 【bits per second】
byte	1bit (ビット) を八つ集めたものをいう。単位は「B」で表す。
CAD	機械、建築、電気などの分野のコンピュータを使った設計や、そのソフトウェアのことをいう。 【Computer Aided Design】
CC	主として送る相手ではないが、メールの内容を知らせたい人のアドレスを記入する欄である。 【Carbon Copy】
CG	コンピュータ・グラフィックスの略であり、コンピュータを使って作成された画像や動画のことをいう。 【Computer Graphics】
CPU	演算装置、制御装置を合わせた中央処理装置のことをいう。 【Central Processing Unit】
CSS	Web ページの文字や画像の大きさ、色、配置、背景色などの文書の視覚的なスタイルを定義する規格である。スタイルシートともいう。 【Cascading Style Sheets】
CUI	文字で命令を入力して実行させる操作環境をいう。 【Character User Interface】
DBMS	データベース管理システムのことである。蓄積されたデータを管理するために、データの共有、データの整合性、データとプログラムの独立性、機密保護、障害対策の機能を持つ。 【Database Management System】
DHCP サーバ	ネットワークに接続する端末に自動的に IP アドレスを割り振る装置をいう。 【Dynamic Host Configuration Protocol】
DMZ	インターネットなどに接続するネットワークで、ファイアウォールなどの機器を用いて、外部と内部のネットワーク間に設けられるネットワーク領域のことをいう。 【DeMilitarized Zone】
DNS	IP アドレスとドメイン名を対応付ける仕組みのことである。 【Domain Name System】
dpi	解像度の単位で、1 インチの中に入る画素数を表す単位である。 【dots per inch】
DRM	情報機器で再生されるデジタルで記録された動画や音声の著作権を守るために、特定のソフトウェアやハードウェアでしか再生できないようにして第三者の複製や再利用を管理する技術のことである。 【Digital Rights Management】
DTP	原稿の作成から編集、レイアウト、製版、印刷までを行うコンピュータシステムまたはソフトウェアのことをいう。 【DeskTop Publishing】
DVD	DVD フォーラムが制定した、データを記録する光ディスクメディアの一つである。CD と同様に直径 12cm の円盤で、両面や 2 層の記録面でデータを記録することができる。
DVI	パソコンから液晶ディスプレイ装置やプロジェクタなどへ映像を出力するための規格である。

	【Digital Visual Interface】
EPUB	国際電子出版フォーラム (International Digital Publishing Forum) が策【Digital Visual Interface】定した電子書籍用ファイルのフォーマットである。 【Electronic PUBlication】
Ethernet	コンピュータネットワークを構築するための LAN の規格の一つである。 (イーサネット)
fps	1 秒あたりに再生できるフレーム数 (フレームレート) を表す単位である。テレビやビデオは、基本的に約 30fps, もしくは、約 60fps である。フィルム映画は、24fps のものが多い。 【frames per second】
FTP	インターネットの TCP/IP ネットワークで、ファイル転送を行うことができる通信規約 (プロトコル) の一つである。なお、SSL/TLS で暗号化してファイル転送を行うプロトコルは FTPS と呼ばれる。 【File Transfer Protocol】
GIF	ネットワークでデータ通信するために制定された画像形式である。透明色を含む 256 色を表現することができる。 【Graphics Interchange Format】
GPS	人工衛星から発信される電波を利用して、位置を測定するシステムのことをいう。 【Global Positioning System】
GUI	アイコンやマウスポインタなど、ユーザが視覚的に捉えられるものでコンピュータに命令を行う操作環境をいう。 【Graphical User Interface】
HDD	ハードディスク装置。コンピュータや情報機器で用いられる、磁性体を塗布したディスクを高速に回転させて、磁気ヘッドによってデータを記録したり読み出したりする記憶装置である。 【Hard Disk Drive】
HDMI	映像機器同士でデジタル映像やデジタル音声の信号を伝送するためのインタフェースの規格である。 【High-Definition Multimedia Interface】
HTML	Web ページを記述するための言語である。タグ (<, >) で文字列を囲むことにより、Web ページのレイアウトやリンクなどを設定する。このことをマークアップといい、HTML は、Web ページを記述するためのマークアップ言語である。 【HyperText Markup Language】
HTML プレビュー機能	メールソフトの HTML メールを受けとった時に、中身 (色や写真で装飾された内容) が自動的に表示される機能をいう。
HTTP	Web ページを閲覧するサービスで使われる通信規約 (プロトコル) である。暗号化技術である SSL/TLS で暗号化された Web ページを閲覧するプロトコルは、HTTPS (HyperText Transfer Protocol Secure) が使われる。 【HyperText Transfer Protocol】
IoT	コンピュータなどの情報通信機器だけでなく、あらゆるものに通信機能を持たせてインターネットに接続し、自動認識や計測・制御などに利用することをいう。 【Internet of Things】 (アイ・オー・ティ)
ICT	情報通信技術のことである。情報コミュニケーション技術ともいう。 【Information and Communication Technology】

IC カード	情報を記録したり、演算したりするために、集積回路（IC, Integrated Circuit）を埋め込んだカードのことをいう。IC チップは、埋め込んである集積回路を指す。 【integrated circuit card, integrated circuit chip】
IMAP	受信メールサーバの通信プロトコルである。IMAP サーバは、メールをメールサーバに保存したまま読む。 【Internet Message Access Protocol】（アイマップ）
IP	インターネットで、データの送受信を行う通信規格（プロトコル）の一つで、データを目的地に運ぶプロトコルである。インターネットに接続する機器に個別に番号（IP アドレス）を割り当て、この IP アドレスを宛先や送信元に指定して通信を行う。 【Internet Protocol】
IPv6	IP アドレスを表現する情報量を 128 ビットに増やし、セキュリティや通信の質を改良したインターネットプロトコルである。
IP アドレス	インターネットでの住所に当たるもので、数字の列でできている。IPv4（32 ビットのアドレス）と IPv6（128 ビットのアドレス）がある。 【Internet Protocol Address】
ISP	インターネット・サービス・プロバイダのことで、企業や個人に対して、インターネット接続のサービスを提供するネットワーク産業のことをいう。 【Internet Service Provider】
JIS コード	日本語に対応した文字コードの一つである。 【Japanese Industrial Standard】
JPEG	インターネットでデータ通信するために制定された静止画の画像形式である。写真など写実的な画像データを圧縮して通信するのに適した特徴がある。 【Joint Photographic Experts Group】（ジェイペグ）
KJ 法	川喜田二郎氏が考案した手法で、カードや付箋紙に情報を記入し、類似したグループに表題を付け、互いの関係を矢印ですなど、図式化することでまとめていく方法をいう。
LAN	ネットワークのうち、学校や企業など、限られた範囲で情報通信するものをいう。また、離れた場所にある複数の LAN 同士をつないだ広域のネットワークを WAN (Wide Area Network) という。 【Local Area Network】（ラン）
MAC アドレス	複数の情報機器が接続されたコンピュータネットワークで、各機器を識別するために割り振られた固有のアドレスである。 【Media Access Control address】（マックアドレス）
MIDI	電子楽器同士やコンピュータと接続した時の音楽データをやり取りするための規格である。 【Musical Instrument Digital Interface】（ミディ）
MP3	MPEG の圧縮方式で用いられる音声データ部分の圧縮技術である。 【Mpeg Audio Layer-3】
MPEG	動画・音声データ量を圧縮する方式の規格の総称である。映像の中で、動いて変化している画像部分と静止している画像部分を分けて、変化している部分のみを処理すれば、データ量を圧縮できる。MPEG は、この方式を用いたものである。 【Moving Picture Expert Group】（エムペグ）
MR	複合現実のことで、現実の空間や仮想の空間を混合して、新たな空間を構築する技術をいう。 【Mixed Reality】

NOT 検索	特定のキーワードを含めない検索である。
OECD8 原則	1980 年に、経済協力開発機構（OECD）の理事会によって採択された「プライバシー保護と個人データの国際流通についての勧告」のことで、八つの原則（収集制限、データの正確性、目的の明確化、利用制限、安全保障、公開、個人参加、責任）がある。
ONU	光回線からの光信号と LAN の電気信号を相互に変換する装置である。 【Optical Network Unit】
OR 検索	いずれかのキーワードを含める検索である。
OS	コンピュータの標準的な操作手順を提供し、ハードウェアやアプリケーションソフトウェアを管理するものである。基本ソフトウェアという。 【Operating System】
PBL	問題解決型学習、課題解決型学習と呼ばれるもので、アクティブラーニングの手法の一つである。アメリカの教育学者ジョン・デューイが唱えた学習方法である。 【Project based Learning】
PCM	音声の情報を 2 進数の符号に変換する方式をいう。 【Pulse Code Modulation】
PDCA サイクル	Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価）、Act（改善）の四つの段階を繰り返すことで、継続的な改善を行う。
PNG	Web ページで利用される画像形式で、24 ビットフルカラーが扱える。可逆圧縮である。 【Portable Network Graphics】
POP	受信メールサーバの通信プロトコルである。POP サーバは、メールをメールサーバから受信者のパソコンなどにダウンロードして読む。 【Post Office Protocol】（ポップ）
POS システム	店舗内の商品を販売した時点での情報を管理し活用するシステムである。コンビニなどで広く導入されている。 【Point Of Sales】（ポス・システム）
ppi	解像度の単位で、1 インチの中に入る画素数を表す単位である。 【pixels per inch】
RAM	読み書き可能な記憶装置をいう。 【Random Access Memory】（ラム）
RFID	電波の送受信により、非接触で IC チップ内のデータを読み書きする技術をいう。 【Radio Frequency Identification】
ROM	データを一度書き込むと、通常の方法ではデータの消去や変更ができない、読み出し専用の記憶装置をいう。 【Read Only Memory】（ロム）
SD カード	半導体素子であるフラッシュメモリを使用した、コンピュータやデジタルカメラ、携帯電話などで利用できる外部記憶装置をいう。SD カードの容量などを大きくした SDHC カードや SDXC カードなどもある。また、物理的なサイズを小型化した mini や micro といった規格もある。 【Secure Digital card】
SMTP	送信メールサーバの通信プロトコルである。 【Simple Mail Transfer Protocol】
SNS	人と人とのつながりをインターネット上で構築するサービスで、「ソーシャルネットワークサービス」の略である。 【Social Networking Services】

Society5.0	狩猟社会（Society1.0），農耕社会（Society2.0），工業社会（Society3.0），情報社会（Society4.0）に続く，新しい情報社会のことをいう。超スマート社会ともいう。
SSD	記憶媒体としてフラッシュメモリ（不揮発性メモリ）を用いた補助記憶装置のことである。 【Solid State Drive】
SSID	無線 LAN におけるアクセスポイント（親機）の識別名である。メーカーがあらかじめ名前を付けているが，大文字，小文字を組み合わせで最大 32 文字までの名前を付けることができる。 【Service Set Identifier】
SSL/TLS	インターネットの暗号化通信でよく利用されるプロトコルである。共通鍵暗号方式を使いデータ量の大きい平文の暗号化と復号を行い，公開鍵暗号方式または鍵共有方式を使い平文よりデータ量の小さい共通鍵を共有する。 【Secure Sockets Layer / Transport Layer Security】
STEAM 教育	アメリカ国立科学財団が使い始めた言葉に基づく教育の考え方であり，当初，science（科学），technology（技術），engineering（工業），mathematics（数学）を中心とした STEM 教育と呼ばれていたが，その後，art（芸術）を含めた形が主となり，STEAM 教育と呼ばれるようになった。（スティーム・キョウイク）
TCP	インターネットで，データの送受信を行う通信規格（プロトコル）の一つで，信頼の高い通信を行うためのプロトコルである。IP の上の階層のプロトコルで，TCP/IP として，組み合わせて用いられる。 【Transmission Control Protocol】
TLD	ドメイン名の一番右にある文字列で，国名を表すことが多い。 【Top Level Domain】
To	メールを送りたい人のアドレスを記入する欄である。
Unicode	世界中で使用されている全ての文字を利用できるようにしようとして策定された規格である。UTF-8 などがある。（ユニコード）
UPS	バッテリーが搭載されており，停電時に瞬時にコンピュータをシャットダウンせずにしばらく稼働できるので，その間に機器を安全にシャットダウンさせることができる。 【Uninterruptible Power Supply】
URL	ドメイン名（サーバ名・組織名・組織種別・国別）にスキーム名（「http:」 「https:」に当たる部分）などを追加したものである。 【Uniform Resource Locator】
USB	コンピュータに周辺機器を接続するためのシリアルバスの規格の一つである。情報機器間のデータの伝送だけでなく電源の供給などを行うことができる。 【Universal Serial Bus】
UTF-8	文字の集合である Unicode を符号化した文字コードの一つである。 【UCS Transformation Format 8】
VPN	WAN の公衆回線をあたかも専用回線のように利用できる仕組みをいう。 【Virtual Private Network】
VR	仮想現実のことで，コンピュータによって作られた現実とは異なる環境を，あたかも現実の環境のように認識させる技術である。 【Virtual Reality】
WAN	限られた範囲で情報通信する LAN に対し，離れた場所の LAN も含めた広域でのネットワークをいう。

		【Wide Area Network】(ワン)
	Web	WWW (World Wide Web) のことである。専用のサーバにある Web ページを、閲覧者からの要求に応じて配信し、Web ブラウザに表示する仕組みのことをいう。 【Web】(ウェブ)
	Web アクセシビリティ	障害者、高齢者など心身に制約のある人でも、Web ページで提供されている情報に問題なくアクセスし、利用できることをいう。 【Web accessibility】
	Web アプリケーション	異なる OS で同一のアプリケーションソフトウェアを利用できるようにするために、ブラウザ上で動くようにしたものという。Web アプリともいう。 【Web application】
	Web サーバ	Web ページのデータが保存されているサーバのことである。 【Web server】
	Web サイト	複数の Web ページで構成されている意味のあるまとまりのことをいう。 【Web site】
	Web ブラウザ	Web ページを閲覧するためのソフトウェアをいう。 【web browser】
	Web ページ	Web の基本的な構成単位となる 1 ページをいう。 【Web Page】
	WEP	ワイヤレスネットワークにおいてコンピュータ間で送受信される情報を秘密鍵暗号方式で暗号化するためのプロトコルである。ただし、解読されやすく暗号化の強度としては弱い。 【Wired Equivalent Privacy】
	Wi-Fi	無線 LAN の機器同士で、相互にデータ通信ができることが保証されていることを示す規格である。 【Wireless Fidelity】(ワイ・ファイ)
	WPA	無線 LAN においてコンピュータ間で送受信される情報を暗号化し、承認されたユーザのみがアクセスできるようにするためのプロトコルである。 【Wi-Fi Protected Access】
	WPA3	WEP や WPA, WPA2 の暗号化の強度が低く、簡単に解読ができるようになったので、現在では、よりセキュリティが高い WPA3 が使われている。
	WWW	専用のサーバにある Web ページを、閲覧者からの要求に応じて配信し、Web ブラウザに表示する仕組みのことをいう。世界中に張り巡らされた蜘蛛の巣という意味である。Web ともいう。 【World Wide Web】(ワールド・ワイド・ウェブ)
	ZIP	データを圧縮するための形式の一つである。(ジップ)
ア行	アイコン	多くの OS で、画面上に置かれるファイルや応用ソフトウェアなどの画像のことである。情報の抽象化の代表例である。 【icon】
	アウトラインフォント	文字の輪郭線をデータ化したフォントで拡大縮小しても形が崩れない。 【outline font】
	アクセシビリティ	製品やサービスの利用しやすさ、インターネット上の情報などへのアクセスのしやすさをいう。 【accessibility】
	アクセス許可(スマートフォン)	スマートフォンに登録されたデータ、GPS 情報などに、アクセスできるように設定できる機能である。不必要なアクセスは許可しないように、個別に設定する必要がある。

	【access】
アクセス権	フォルダやファイルなどを利用する権限のことである。
アクセス制御	利用者に対して適切なアクセス権を設定することで、特定の利用者だけがフォルダやファイルなどを利用できるように制限をすることをいう。
アクティビティ図	連続する実行の流れを表現したモデルである。ある事象の開始から終了までの機能を記述する。
圧縮	一定のルールに従って、データの意味を保ったままデータの量を小さくする処理のことをいう。デジタル化した音声や画像、動画は、データ量が大きいため、圧縮してデータ量を小さくして扱うことが多い。ただし、圧縮すると品質が劣化する場合がある。
アドウェア	ユーザの意図しない広告を表示するウイルスである。 【adware】
アナログ	温度のように変化する量を、温度計の水銀柱や時計の針のように、連続した量で扱うことである。 【analog】
アプリケーション層	インターネットで使われている通信規約（プロトコル）TCP/IPの四つの通信階層の最上位階層で、プロトコルとしては、HTTP、FTP、POP、FTPなどがある。
アプリケーションソフトウェア	応用ソフトウェアとも呼ばれており、ワープロ、表計算、画像処理など、特定の目的のために使うソフトウェアのことである。 【application software】
誤り検出符号	誤り検出の方法の一つとして、一般的には、各ビットが転送中に変化したかどうかを確認するためのデータをパケット中に加える。この付加データのことをいう。
アルゴリズム	問題解決のための処理手順のことである。 【algorithm】
アルゴリズムの基本構造	アルゴリズムには三つの基本構造（順次構造、選択構造、繰り返し構造）がある。基本制御構造ともいう。
アルゴリズムの手順	問題解決のためのアルゴリズムの手順は、「①問題解決の方法を考える。②具体的なアルゴリズムを考える。③ ②をもとに手続き（プログラムなど）を作成する。④手続きを実行し、答えを得る。」のようになる。
アルゴリズムの表現方法	アルゴリズムを表現する方法として、箇条書きやフローチャート（流れ図）などがある。
暗号化	情報を送信する時、目的の受信者以外に情報を盗み見されないようにすることである。
暗号資産	ブロックチェーンという技術を用いて取引するデジタルデータの貨幣で、電子マネーとは異なる。仮想通貨ともいう。
暗号文	暗号化されたデータのことをいう。
暗号方式	代表的なものとして、共通鍵暗号方式、公開鍵暗号方式がある。
イーサネット	コンピュータや通信機器（ハブやルータなど）を接続する際、LAN ケーブルを用いて有線通信する場合の規格である。 【ethernet】
意匠権	物品の形状、模様、色彩など、ものの外観としてのデザインが保護対象となる権利である。出願から25年保護される。
一次情報	自分が直接収集した情報である。一次情報は、二次情報に比べて、信頼性が高い。

位置情報システム	スマートフォンなどの情報機器の現在位置の情報を提供するシステムのことをいう。
一様乱数	さいころの目のように、どの数値も等しい確率で現れる乱数のことをいう。
違法サイト	違法な Web サイトのことである。違法にアップロードされた音楽や映像などのコンテンツを、違法と知りながらダウンロードすることは、例え私的使用が目的であっても、違法行為となる。
入れ子構造	ある処理の中にもう一つの処理が入っている構造のことをいう。ネストともいう。
色による表現	色による表現では、色相、色相環、明度、彩度、類似色、補色など、色の組合せに気を付ける。
インターネット	多くの WAN や LAN がつなぎ合わされた世界規模のネットワークをいう。 【internet】
インターネット層	インターネットで一般的に使われている通信規約（プロトコル）TCP/IP の四つの通信階層の上から 3 番目の階層で、プロトコルとしては、IP などがある。
インターネットの特徴	インターネット上では、遠隔地同士でもリアルタイムにコミュニケーションを取ることができるため、即時性、利便性、匿名性のような特徴がある。
インターネットの歴史	アメリカ国防省の支援を受けた軍事用のコンピュータシステム（アルパネット、ARPANET）から発展したネットワークといわれている。今では、通信回線を介して、世界各国の研究機関や大学、民間企業のコンピュータをつないだネットワークができ、全世界の個人のコンピュータなどもつながっている。なお、1995 年は「Windows95」が発売され、インターネットへの接続が普及したため、「インターネット元年」といわれている。
インタフェース	データを伝送するために、複数の情報機器を接続するコネクタや、やり取りを仲介するものを意味する。または、信号や接続部分の形状の規格を定めたものをいう。 【interface】
インタラクティブメディア	一方向でなく双方向で、互いに情報をやり取りできるようなメディアをいう。 【interactive media】
インフォグラフィックス	情報を分かりやすく伝えるために、データや知識を視覚的に表現したものをいう。 【infographics】
引用	報道、批評、研究などの正当な目的のもとに、他人の著作物を部分的に利用することをいう。
ウイルス	コンピュータウイルス、トロイの木馬、ワームなど、悪意のある行動するソフトウェアやプログラムの総称である。単に、コンピュータウイルスをウイルスということもある。 【Virus】
ウイルス感染の予防策	ウイルスを検出し、除去または隔離を行うウイルス対策ソフトウェアを導入し、ウイルスの情報や特徴などが登録されたウイルス定義ファイルを最新のものに更新するなどがある。
ウイルス対策ソフトウェア	ウイルス感染の予防策として、ウイルスを検出し、除去または隔離を行うソフトウェアのことである。ワクチンソフトウェアということもある。
ウイルス定義ファイル	ウイルスの情報や特徴などが登録されたファイルのことである。

ウェアラブル端末	身に付けることができる情報機器のことで、眼鏡型や腕時計型がある。 【wearable computer】
打ち切り誤差	計算処理で繰り返しが無限に続く場合など、計算式の途中や特定の回数で計算を打ち切る時に生じる誤差をいう。コンピュータの演算で発生する誤差の一つである。
エイリアシング	アナログデータをデジタル化する時に、避けられないノイズのことをいう。文字では斜め線がギザギザになるなど、元とは異なる形が現れる。 【aliasing】
エコーチェンバー現象	ソーシャルメディアを利用する際、自分の意見を発信すると、自分と似た意見が返ってくる状況をいう。共鳴室（エコーチェンバー）からきている言葉である。
エゴサーチ	自分や自分が所属している組織の名前を検索することをいう。自己（エゴ）と検索（サーチ）を組み合わせた言葉である。
円グラフ	全体に対する各項目の割合を表すグラフである。
エンコード	デジタルデータを一定の規則によって目的に応じた符号にすることである。符号化ともいう。 【encode】
演算子	加算・減算などの四則演算に用いる算術演算子、二つの式を比較する比較演算子（関係演算子）、論理和、論理積、否定などの論理演算を行う論理演算子などがある。
演算装置	入力されたデータを命令に従って計算する装置である。
炎上	ある特定のサイトに批判的なコメントやトラックバックが殺到する現象をいう。本来のコミュニケーションの場としての機能が果たせなくなり、サイトの閉鎖に追い込まれることもある。
オープンソース	ソースコードが公開され、無償で利用できるソフトウェアのことをいう。オープンソースソフトウェアともいう。 【open source】
オープンデータ	インターネットなどを通じて、誰もが容易に利用できるようにした公開されたデータのことをいう。その逆である、関係者しか閲覧できない非公開データは、クローズドデータ（closed data）という。 【open data】
音のデジタル化	音のデジタル化は、標本化、量子化、符号化という手順で行う。
オブジェクト指向型言語	ユーザが自由に定義できる型を扱えるとともに、継承による差分プログラミングが可能であるというオブジェクト指向の機能を備えたプログラム言語である。
オプトアウト方式	事業者が利用者にサービスを提供する場合、利用者がサービスの中止を事業者伝えるまではサービスの提供を続ける方式をいう。 【opt-out system】
オプトイン方式	事業者が利用者にサービスを提供する場合、利用者がサービスを利用する意思を事業者伝えるまではサービスを提供しない方式をいう。 【opt-in system】
折れ線グラフ	時間的な推移を表すグラフである。
オンデマンド	利用者の要求に応じてサービスを提供することをいう。 【on demand】
オンライン詐欺	フィッシング詐欺、ワンクリック詐欺など、インターネット上の詐欺の総称をいう。

	オンラインストレージ	オンライン上にデータやファイルを保存すること、または、その保存先を指す。 【online storage】
カ行	カード型データベース	データを1件ごとカードにまとめて保存する、構造がシンプルなデータモデルである。
	回帰	「何かの原因があって、何かの結果が起こる」という因果関係を関数の形で明らかにする分析手法である。今、原因を変数 x 、結果を変数 y として、「変数 x によって、変数 y が決まる」のように、回帰は、二つの変数間の関係をいう。
	会議型	複数の人がそれぞれ対等に情報源となって発信し、それぞれが情報を共有する、「多対多」のコミュニケーション型式である。
	回帰直線	二つの変数間の関係（回帰）を直線で表すことができる時を単回帰（線形回帰）といい、その際の直線を回帰直線という。なお、変数 x （原因）が二つ以上（複数）の場合の回帰を重回帰という。
	回帰分析	目的変数（説明したい変数、結果の変数 y ）と説明変数（予測するための変数、原因の変数 x ）の関係を明らかにする統計的手法のことである。回帰分析は、二つの変数間の関係式(回帰式)を求めることである。
	解決案の検討・評価	分析に基づいて解決案を作成し、評価を行って解決案を決定することをいう。解決案を実施し、その結果を評価し、次の問題解決に役立てることが大切である。
	階層構造	層状の重なりを持つ構造で、木の枝に例えられることからツリー構造ともいう。Web サイト内は、階層構造やハイパーリンクの構造になっている。
	解像度	情報機器が表示することができる画素の数のことである。解像度を高くするほど、きめ細かく滑らかな画像になる。ディスプレイ装置やプリンタでは横×縦の式で、デジタルカメラでは総画素数で表すことが多い。また、プリンタやスキャナでは1インチ当たりの画素数で表す。
	階調	画素の明るさ（濃淡値）を一番明るい状態から一番暗い状態まで分ける段階数のことである。階調を増やすほど画像をより鮮明に表現できる。
	鍵（暗号）	暗号化や復号に使われる一定の規則をいう。
	可逆圧縮	圧縮前と展開後のデータが完全に同じになる方式である。文書やプログラムファイルの圧縮に用いることが多い。
	架空請求	使った覚えのない有料サイトの利用料金などの支払いを請求される詐欺である。
	確定的モデル	偶然的な要素を考慮する必要がない現象をモデル化したものである。
	確定的モデルのシミュレーション	不規則な動作や偶然的な要素を含まない現象をモデル化した確定的モデルでは、シミュレーション結果が時間とともに変化する場合には、横軸に時間を取ってグラフで表現することが多い。
	確率的モデル	偶然的な要素によって決まる現象をモデル化したものである。
	確率的モデルのシミュレーション	不規則な動作をする現象や偶然的な要素によって決まる現象をモデル化した確率的モデルでは、シミュレーションには、乱数を使用するが多い。
	確率分布	ある試行で起こり得るすべての事象の確率を表したものである。すなわち、確率変数に対して、各々の値をとる確率を表したものである。
	確率変数	さいころの目のように、取り得る値に確率が存在するものをいう。
	可視化	図表、グラフ、画像などを使って、データを人が見て傾向がつかみやすい形にすることをいう。

仮説検定	ある仮説が正しいかどうかを判断する手法のことで、統計学を利用する場合、統計的仮説検定という。
画素	画像をデジタル化する際に区切った部分のことで、画像を構成する最小の単位である。
画像のデジタル化	画像のデジタル化は、標本化、量子化、符号化という手順で行う。
画像の標本化	画像の明るさを画素（一定の距離間隔）ごとに取り出すことである。
画像の符号化	画像に割り当てた数値を2進数にすることである。
画像の量子化	取り出した各画素の代表的な明るさを求め、数値化することである。
加法混色	光の三原色「赤（R）、緑（G）、青（B）」の色の光を混ぜると明るさが増して白に近づく現象を加法混色という。
可用性	許可された者が必要な時にいつでも情報にアクセスできるようにすることである。情報セキュリティの3要素の一つである。
間隔尺度	順序尺度に加えて数値の間隔にも意味がある尺度のことである。日付や温度などがある。数値の差に意味のある尺度で、「0」は「何もない」を意味しているわけではない。
関数（プログラム）	プログラミングにおける何らかの機能・手続きのまとめ（処理）をまとめたものをいう。
関数型言語	全ての計算や処理などを、関数の定義の組合せとして記述するプログラム言語である。
間接コミュニケーション	相手と離れて行うコミュニケーションである。
完全性	情報が正確かつ完全な状態を保持することである。情報セキュリティの3要素の一つである。
キーロガー	キーボードを使ってコンピュータに入力する文字を記録するソフトウェアやハードウェアのことをいう。キーボードからの入力履歴（データ）を取得する目的で作られたが、個人情報などを違法に取得する目的で用いられる場合もある。 【key logger】
記憶装置	コンピュータ内部でデータやプログラムを記憶しておく主記憶装置（メインメモリ）、HDD（ハードディスクドライブ：Hard Disk Drive）やSSD（Solid State Drive）などの補助記憶装置の総称である。
基本制御構造	一般的なプログラムを構成する「順次」「選択」「繰り返し」の三つの構造をいう。
基本ソフトウェア	オペレーティングシステム（OS）のようなソフトウェアをいう。ワードプロセッサ、表計算ソフトウェア、プレゼンテーションソフトウェア、画像処理ソフトウェア、Webブラウザなどのソフトウェアは、応用ソフトウェア（アプリケーションソフトウェア）という。
基本四情報	個人を特定する場合に使われている、「氏名」「住所」「生年月日」「性別」の情報をいう。
機密性	許可された者だけが情報にアクセスできるようにすることである。情報セキュリティの3要素の一つである。
機密保護	ユーザのアクセス権の管理や認証を行う機能である。
逆マスコミ型	複数の人が情報源となって発信し、一人がそれぞれの情報を受信する、「多対1」のコミュニケーション型式である。

キャッシュ	処理するデータを一時的に保存する場所のことである。一般的に、アクセス速度の向上を目的に、CPU とメモリやハードディスクなど処理速度に差がある装置のインタフェース部分に設置される（内蔵もある）。 【cache】
キャッシュレス決済	現金を利用しない決済で、電子マネーや QR コード決済がある。電子マネーは、交通系 IC カードなどを決済端末にかざすことで支払いができる。また、QR コード決済は、店舗情報が埋め込まれた QR コードをスマートフォンで読み取り、店側が支払い金額を確認することで支払いができる。
共通鍵暗号方式	暗号化と復号に同じ鍵を使用する方式である。
共有範囲	クラウドサービスで、ファイルなどを共有する際に設定する範囲のことである。「非公開」「限定公開」「公開」の共有範囲を設定することができる。
記録メディア	情報を記録・保存する伝達メディアのことをいう。紙、CD、DVD、フラッシュメモリ、ハードディスクドライブ、SSD などがある。
クイックソート	整列（ソート）の方法の一つで、基準値を決めて基準値より大きい値のグループと小さい値のグループに分ける、次に、それぞれのグループの中で、基準値を決めて基準値より大きい値のグループと小さい値のグループに分ける、これを繰り返すことで、全体を並べ替える方法である。 【quick sort】
クッキー	Web サーバからユーザのコンピュータに書き込まれ、ユーザの ID や Web サイト内の閲覧や購買履歴などを記録する仕組みのことである。 【cookie】
組み込み機器	機能を特化したコンピュータを内蔵した機器をいい、テレビや冷蔵庫など、身の回りにある機器の多くに組み込まれている。
クライアント	ネットワークで処理する時に、処理（サービス）を依頼する側をいう。 【client】
クライアント・サーバ方式	処理（サービス）を依頼する側をクライアント、サービスを提供する側をサーバと呼び、ネットワークで処理する形態のことをいう。 【client server system】
クラウドコンピューティング	コンピュータやスマートフォンから、インターネットを経由して、情報の処理や蓄積をするサーバや、情報通信機器、ソフトウェアなどを利用できるサービス形態をいう。クラウド(cloud)は、雲を意味する。 【cloud computing】
クラウドサービス	ネットワーク上にあるソフトウェアや記憶媒体などを用いたサービスをいい、利用者はインターネットなどを通して利用する。 【cloud service】
クラウドファンディング	クラウド（Crowd：群集）とファンディング（Funding：資金調達）を組み合わせた造語で、気軽にインターネット上で投資や支援ができる仕組みをいう。なお、「募金や支援金をだまし取る」「返礼の商品を届けない」などの事例もあり、これらはクラウドファンディング詐欺という。
クラスタリング	データ間の類似度に基づいてデータをグループ分けすることである。クラスタリングによるグループ分けは、階層（的）クラスタリングと非階層（的）クラスタリングに分けられる。 【clustering】
クラッキング	コンピュータを不正に操作したり、データを破壊や窃盗、改竄したりすることをいう。このような行為をする人をクラッカー（cracker）と呼び、ハッカー（hacker）はコンピュータに精通した人のことをいう。 【cracking】

グラフ	データの比較, 分布, 推移, 内訳などを見るために, 情報を視覚化して分かりやすくしたものをいう。 【graph】
クリエイティブ・コモンズ	著作権者が自らの著作物の再利用を許可するに当たり, 許可条件を手軽に分かりやすく表示する方法の普及を図っている国際的非営利団体の名称である。その団体が策定したライセンスの形態をクリエイティブ・コモンズ・ライセンスという。 【creative commons】
繰り返し構造	判定条件により, ループ内の処理を繰り返す構造である。反復構造ともいう。判定条件には, 主に, 等号や不等号で判断されるもの, 特定回数を繰り返して判断されるものがある。
グループウェア	学校や会社などの組織で, 情報交換, スケジュール共有, 掲示板機能, ファイル共有, テレビ電話機能などを行うための情報システムである。 【groupware】
グローバル変数	どの関数やプログラムからも参照できる変数をいう。これに対し, 別の関数やプログラムから参照できない変数をローカル変数という。
クロス集計	アンケート調査などで, 単純集計が, それぞれの項目ごとに該当する選択肢の集計をして, 全体の傾向をつかむ時に利用される集計方法であるのに対して, 複数の属性や質問項目などで掛け合わせて, それぞれの選択肢に該当する度数を集計する方法である。
クロスチェック	受信した情報をそのまま受け取るのではなく, 別のメディアからの情報と比較するなど, その情報が本当に正しいのか確認することをいう。
クロック周波数	CPUの処理速度を測る単位で, ヘルツ(Hz)が用いられる。
計算機誤差	オーバーフローやアンダーフローによって生じる誤差をいう。コンピュータの演算で発生する誤差の一つである。
計算精度	コンピュータで計算できる桁数のことで, 整数(固定小数点数), 実数(浮動小数点数)で, それぞれ表現できる数値の範囲が決められている。例えば, 実数の演算で, 表現できる数値の範囲を大きくする(精度をあげる)こともできるが, その場合, 誤差は小さくなるが, 計算時間はかかる。
携帯情報端末	スマートフォンやタブレット端末の総称である。
携帯電話	無線通信により, 携帯することが可能となった電話機のことをいう。
携帯電話の歴史	1970年に大阪万博で, 移動式の電話「ワイヤレスフォン」が展示され, 1985年に, 肩掛け式の携帯できる電話「ショルダーフォン」が発売された。その後, 小型化・軽量化された携帯電話が普及し, 2007年には, 多機能端末であるスマートフォンが登場した。
経路制御	通信回線の状況に応じて最適な伝送経路を選択する制御をいう。ルーティングともいう。
ゲートウェイ	通信規約(プロトコル)の異なるネットワーク同士を接続するための接続点(ノード)に置かれた, 通信データをやり取りするための機器, またはソフトウェアのことである。通常はルータやプロキシ・サーバーを指す。 【gateway】
ゲーム依存	ゲームに過剰にのめり込む状態になることをいう。

ゲーム障害	ソーシャルゲームなどに没頭しすぎることで、他のことが手に付かなくなるなどの症状のことで、長期間このような状態が続くと、病気として診断される。
桁落ち	ほぼ等しい二つの値で、それぞれが丸め誤差を持つ数値同士の引き算を行った場合に、有効桁数が減少する誤差をいう。コンピュータの演算で発生する誤差の一つである。
結合	リレーショナルデータベースにおいて、複数の表で共通するキーにより項目を結び付けて一つの表として表示することである。
欠損値	データの値が空欄（不明）であったり、収集されていなかったりする場合をいう。
検索エンジン	インターネット上の Web ページの膨大なデータの中から、検索キーワードに合致した情報を瞬時に表示する仕組みやサービスのことをいう。
検索のキーワード	検索エンジンでは、複数のキーワードを使って入力することで、効率的な検索ができる。
減法混色	色の三原色「シアン (C)、マゼンタ (M)、イエロー (Y)」の色を混ぜると、暗くなり黒に近づくことをいう。なお、カラープリンタでは、インク特性により、正確には黒を表現できないため、三原色のインクに黒を加えた 4 色の組合せで印刷しているものが多い。
件名	メールの内容を簡潔に示すためのタイトルである。
公開鍵	ネットワーク上に公開した鍵をいう。自分だけが持つ鍵は、秘密鍵という。
公開鍵暗号方式	暗号化と復号に公開鍵と秘密鍵という鍵のペアを使用する方式である。
交換法	整列（ソート）の方法の一つで、隣接するデータを比較して、順番が逆であれば位置を交換する方法である。バブルソートという。
公衆無線 LAN	カフェやホテル、コンビニなどの様々な商業施設や駅や空港などにおいて、無料もしくは有料でインターネットに接続できる無線 LAN をいう。
構造化定理	コラド・ベームとジュゼッペ・ヤコピーニが証明した、「一般的なプログラムは基本制御構造の組合せだけで記述できる」という定理をいう。
公表権	著作物を公表するかしないかを定める権利である。なお、著作者が持つ権利には、著作権（財産権）と著作者人格権があり、著作者人格権には、公表権、氏名表示権、同一性保持権がある。
交絡因子	回帰分析では、当初考えていた原因（x）と結果（y）の間に因果関係があるとは限らない。結果（y）と原因（x）の両方に関係する別の要因（因子）が存在する場合があります、この要因を交絡因子（交絡変数）という。交絡因子が存在する場合、真の原因の可能性もある。
コーディング （データベース）	収集したデータが文字データであっても、数値化できる場合のことをいう。データベースなどを構築する場合、データのコーディングは、重要な手法である。 【coding】
コーディング （プログラム）	プログラミング言語で、プログラムを作成することをいう。 【coding】
誤差	測定値と真値の差をいう。コンピュータの演算で発生する誤差には、丸め誤差、打ち切り誤差、情報落ち、桁落ち、計算機誤差がある。
個人識別符号	指紋など個人の身体的な特徴を表す情報、パスポートや運転免許証の番号、マイナンバーなど個人を識別できる情報のことをいう。
個人情報	生存する個人に関する情報であって、氏名や生年月日などにより、特定の個人を識別できるものをいう。

個人情報データベース等	個人情報を含む情報の集合物をいう。
個人情報取扱事業者	個人情報データベース等を利用する民間事業者をいう。
個人情報保護法	個人情報の保護に向けた積極的な取組を促進するために制定された法律（正式名称は、個人情報の保護に関する法律）である。
個人データ	個人情報データベース等を構成する個人情報のことをいう。すなわち、データベース化された個人情報のことである。
個人認証	個人が間違いなく本人であることを確認することをいう。本人認証ともいう。認証の項参照。
五大装置	コンピュータの主要な装置または機能とされている入力装置、制御装置、演算装置、記憶装置、出力装置のことをいう。
固定小数点数形式	コンピュータで整数を表現する形式をいう。固定小数点数は、符号部、数値(数値を表すビット)から構成されている。
個別型	両者間で個人的な情報を送受信し、共有する、「1対1」のコミュニケーション型式である。
コミュニケーション	会話、手振り身振り、アイコンタクト、手話、さらには、様々なメディアを介して、発信者と受信者で情報を伝え合うことをいう。 【communication】
コミュニケーションアプリ	メッセージ交換だけでなく、音声通話やビデオ通話などでもできるアプリケーションをいう。 【communication apps】
コミュニケーションの分類	コミュニケーションは、発信者と受信者の人数によって、個別型（1対1）、マスコミ型（1対多）、逆マスコミ型（多対1）、会議型（多対多）のような分類ができる。また、発信者と受信者の位置関係や同期性によっても、コミュニケーションを直接と間接のコミュニケーション、同期と非同期のコミュニケーションに分類することができる。
コンセプトマップ	問題に含まれる様々な項目や概念（コンセプト）を、それらの関連性を線などで図示することにより、問題の構造（全体像）を視覚化した図のことをいう。 【concept map】
コンテンツ	伝えたい情報の内容をいう。 【content】
コンテンツ設計	コンテンツ設計には、「設定」→「条件」→「構成」→「表現」の段階がある。
コンピュータ	電子計算機のこと、与えられた手順（プログラム）に従って複雑な計算を自動的に行う機械の総称をいう。 【computer】
コンピュータウイルス	コンピュータに感染して増殖し、不要なメッセージを表示したり、ファイルを破壊したり、データを盗み出したりするプログラムのことである。略してウイルスと呼ぶことも多い。 【computer virus】
コンピュータウイルスの特徴	自己伝染機能（他のプログラムやファイルに自らをコピーすることにより伝染する）、潜伏機能（ある条件を満たすまで症状を出さない）、発病機能（ファイルを破壊したり、コンピュータに異常な動作をさせたりする）がある。
コンピュータシミュレーション	コンピュータを用いて数値計算を繰り返し実行させることをいい、表計算ソフトウェア、プログラミング言語、シミュレーション専用ソフトウェアが使用される。 【computer simulation】

	コンピュータの歴史	1946年に、アメリカでENIAC（エニアック）という初期のコンピュータが開発された。1970年代後半にパーソナルコンピュータが登場し、1984年に、アップルコンピュータ社の「Macintosh」、マイクロソフト社の「Windows」が登場し、パソコンが一般に普及し始めた。
サ行	サーバ	ネットワークで処理する時に、クライアントからの処理に応じてサービスを提供する側をいう。サーバには、様々な種類があり、ファイルを保管するファイルサーバ、印刷処理を行うプリンタサーバなどがある。 【server】
	サーバ証明書	認証局が発行する「Webサイトの運営者・運営組織の存在証明」と「通信の暗号化」の二つの役割をもった電子証明書である。電子署名の項参照。
	最小値	データの中で、最も小さな値である。
	最小二乗法	回帰直線式と実際のデータとの間の誤差（残差）を最小にするために用いられる方法をいう。
	最大値	データの中で、最も大きな値である。
	彩度	色の鮮やかさの度合いのことである。
	サイバー犯罪	パスワードなどの機密情報が漏洩した場合に起こる不正アクセスやなりすましなどの犯罪のことをいう。サイバー犯罪には、コンピュータ・電磁記録的対象犯罪、ネットワーク利用犯罪不正アクセス禁止法違反がある。
	産業財産権	特許権、実用新案権、意匠権、商標権がある。特許庁に出願して認められた時点で得ることができる。
	残像現象	直前に見た画像や映像がすぐに消えないで、残って見えるような現象をいう。
	残存性	情報の特性の一つで、「一度生じると消えない」という特徴である。
	散布図	縦軸と横軸にそれぞれ別の量を取り、データが当てはまる場所に点を打って示し、二つの量に相関があるかを表す図である。相関図ともいう。
	シーザー暗号	文字を任意の数だけずらす暗号のことで、共通鍵暗号方式の一つである。
	ジオタグ	GPS機能を内蔵したデジタルカメラやスマートフォンで撮影した写真データに付加される追加情報で、地図上で緯度と経度を示す数値データのことである。 【geotag】
	色相	色の波長の違いのことである。
	色相環	色の関係を表した環状の図のことである。色相環上では、補色は反対の位置にある。
	シグニファイア	人に適切な行動を誘導するデザインのことをいう。例えば、扉の取手部分に取り付けられた平たい板は、扉の向こう側へ行こうとする人にとって、この平たい板は「押して開ける」という行為を想起させるシグニファイアである。 【signifier】
時系列データ	時間の経過による変化を記録したデータをいう。	
自己伝染機能	他のプログラムやファイルに自らをコピーすることにより伝染する機能のことである。	

質的データ	数値化が難しいデータで、定性的データともいう。順序尺度、名義尺度に相当する。
実用新案権	物品の形状、構造などの技術面のアイデアで早期実現できるもの、ライフサイクルが短いものが保護対象となる権利である。出願から 10 年保護される。
シフト JIS コード	日本語に対応した文字コードの一つである。
四分位数	全体を四等分する位置にある三つの値のことである。データを昇順（小さい順）に並べた時、4 分の 1 に位置するデータを第 1 四分位数、4 分の 2 に位置するデータを第 2 四分位数、4 分の 3 に位置するデータを第 3 四分位数という。
シミュレーション	モデルを用いて現実の現象や実物の動作をまねることで、模擬ともいう。数式モデルを作成してコンピュータの数値計算により行う方法が一般的である。 【simulation】
氏名表示権	著作物の公表に当たって、氏名を表示するか、表示するなら実名にするか変名にするかを定める権利である。なお、著作者が持つ権利には、著作権（財産権）と著作者人格権があり、著作者人格権には、公表権、氏名表示権、同一性保持権がある。
射影	リレーショナルデータベースにおいて、表の中から一部の列だけを表示することである。
ジャギー	ペイント系ソフトで作成した画像で、点(画素)の集まりとして 1 画素ずつ表現するので、拡大するとジャギー（ギザギザ）ができることをいう。 【jaggy】
尺度水準	データは、その性質によって、比例尺度（比率尺度）、間隔尺度、順序尺度、名義尺度に分類される、その分類の基準をいう。
尺度水準とデータ	比例尺度（比率尺度）と間隔尺度に相当するデータは、数値で測定できる量的データ（定量的データ）、順序尺度と名義尺度に相当するデータは、数値で測定できない性質などを表す質的データ（定性的データ）という。
周期	1 個の波が伝わる時間をいう。単位は秒（s）で表す。
周波数	音が空気の振動として伝わる時に、1 秒間に含まれる波の数をいう。単位はヘルツ（Hz）で表す。1 秒間に 1 個の波が伝わる時は、1 ヘルツとなる。
周辺機器	コンピュータと接続する機器で、キーボード、マウスなどのデータを入力する機器、ディスプレイ、プリンタなどのデータを出力する機器、ハードディスク、工学ドライブ（CD、DVD、Blu-ray）、SSD などのデータを記憶する機器などがある。
自由利用マーク	許可範囲において、複製することができるとしたマーク（コピーOK、学校教育OK、障害者OK）である。
主記憶装置	補助記憶装置とは異なり、コンピュータのメインバスなどに直接接続されている記憶装置で、メモリ（または、メインメモリ）と呼ばれる。
授業目的公衆送信補償金制度	教育機関の設置者（教育委員会、学校法人など）が補償金を「一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会（SARTRAS）」に支払うことにより、事前許可なしでインターネット経由での授業においても、著作物を利用できるようにした制度である。
縮尺モデル	実物を小さくしたモデルのことをいう。これ以外に、実物大の実物モデル、実物を拡大した拡大モデルがある。

出力装置	演算の処理結果を出力するディスプレイやプリンタなどの装置をいう。
順次構造	フローチャートの上から順に処理を実行する構造である。
順序尺度	名義尺度に加えて順序にも意味がある尺度のことである。成績の順位やアンケートの満足度などがある。数値の大小関係の比較は可能であるが、数値の間隔には意味がない。
障害対策	システムや記録装置の障害からの復旧を行う機能である。
肖像権	顔や身体などを、無許可で撮影・公開されない権利をいう。
状態遷移図	「状態」を表す円と「遷移」を表す矢印を用いて表現したモデルである。矢印は、状態の遷移の引き金となる入力と、その結果として生じる出力を表している。
商標権	商品やサービスについて自他の識別力を持つ文字、図形、記号、立体的形状、色彩、音や、それらを組み合わせたものが保護対象となる権利である。登録から10年保護される（更新あり）。
情報	データを目的に応じて整理したものである。
情報落ち	有効桁数が限られている場合、絶対値の差が大きい数同士を足したり引いたりした時に、絶対値の小さい数が無視されてしまうことにより生じる誤差をいう。コンピュータの演算で発生する誤差の一つである。
情報格差	インターネットが普及したことで、その環境やサービスを利用できる人とできない人との間で生まれた格差のことをいう。デジタルデバイドともいう。
情報化の影	情報化の進展により、架空請求や個人情報の漏洩など、危険なことも起こっていることをいう。
情報化の光	情報化の進展により、情報のやり取りが自由にでき、生活が便利になったことをいう。
情報機器	情報通信技術を使って情報を収集、処理、通信する時に利用する機器の総称である。
情報システム	個人や社会が、それぞれの活動に必要な情報の収集や伝達、利用などを行うためのシステムをいう。
情報受信者の責任	情報受信者は、情報を受信する時に、情報の取捨選択などに注意する必要がある。情報を取捨選択するために、信頼性や信憑性を確認することが大切である。
情報セキュリティ	情報の漏洩や改竄、破壊などの不正行為、自然災害、不慮の事故などに対し、技術的、人的、物理的な安全対策を講じることをいう。機密性、完全性、可用性の三つを情報セキュリティの3要素という。
情報セキュリティポリシー	情報セキュリティにおける脅威や脆弱性とリスクを調査・分析し、情報資産を何からどのような対策で守るのかを決定したものである。
情報デザイン	発信者の目的や意図のある情報を、多くの受信者に対して分かりやすく伝え、受信者が利用しやすいように表現方法を設計することをいう。
情報の可視化	情報をグラフや図などで視覚的に分かりやすく表現することをいう。
情報の構造化	情報の関係性・順序・レベルなどで整理して表現することをいう。
情報の収集	問題解決に必要な情報を収集することをいう。
情報の整理・分析	収集した情報を表やグラフで整理して、統計処理やシミュレーションで分析することをいう。

情報の抽象化	ピクトグラムのように情報を絵や図で情報の要点だけを抜き出して伝えることをいう。
情報の伝達	情報を的確に分かりやすく伝えるためには、伝えたい情報の目的や情報を伝える対象を確認した上で、表現方法や情報デザインを工夫する必要がある。
情報の特性	「一度生じると消えない」（残存性）、「容易に複製できる」（複製性）、「すぐに広がる」（伝播性）の三つの特徴がある。
情報の分析	情報の収集と整理で明らかになったいくつかの事柄の中から、関係する要素を見つけ出し解明していくことをいう。
情報の分析のグラフ	情報の分析によく使うグラフには、折れ線グラフ、棒グラフ、円グラフ、レーダーチャート、散布図（相関図）、箱ひげ図などがある。
情報発信者の責任	情報発信者は、問題となる情報を発信しないことが必要である。
情報バリアフリー	障害者や高齢者などが、情報を送受信することを妨げるバリアはまだ多いが、そのバリアを取り除くことをいう。
情報メディア	新聞、書籍、Web ページ、ラジオ、テレビなど、情報を人々に伝えるメディアである。
情報モラル	情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度をいう。
情報量	何種類の情報を区別することができるかを示す量のことである。情報量が多いと、多くの状態を表現できるが、各状態が実現する確率は小さくなるため、ある出来事の起こりにくさを表す尺度である。
署名	メールの発信者の名前、所属などである。
所有物認証	IC カードなど、本人が所有しているものを使って行う認証である。
人工知能	人間が行う知的な振る舞いを、プログラムを用いて人工的に模倣することをいう。AI という。 【Artificial Intelligence】
真値	本当の値。測定値は真値 + 誤差となる。
信憑性	発信された情報が確かであると信用できる度合いのことである。
信頼性	製品（Web サイトも含む）の性能が信用できる度合いのことである。
真理値表	論理回路において、入力全てのパターンに対する出力結果の値との関係を示す表のことをいう。
数式モデル	対象の状態を数学的（数式）に表したモデルである。
数値データの分類	数値の性質によって、名義尺度、順序尺度、間隔尺度、比例尺度に分類できる。
スクリプト言語	プログラムを簡単に記述できるように設計されたプログラミング言語で、多くがインタープリタ型の言語（一つずつ翻訳しながら実行する言語）である。
スタイルシート	Web ページの文字や画像の大きさ、色、配置、背景色などの文書の視覚的なスタイルを定義する規格である。CSS (Cascading Style Sheets) ともいう。 【style sheet】
図的モデル	対象の構成要素とその関係だけに注目して構造を図にしたモデルである。図的モデルの表現方法としては、主に、ブロック線図、状態遷移図、アクティビティ図がある。

ストリーミング	インターネット上にある音楽データや動画データなどを受信しながら再生する技術のことである。全てダウンロードする配信と比べ、待ち時間が少なく済む。 【streaming】
ストレージ	コンピュータの記憶装置のうち、ハードディスクなどの補助記憶装置のことである。 【storage】
スパイウェア	利用者や管理者の意図に反してインストールされ、利用者の個人情報やアクセス履歴などの情報を収集し、送信してしまうウイルスである。
スパムメール	不特定多数の人に、承諾なく無差別・大量に発信される電子メールで、迷惑メールの一種である。広告・勧誘・デマ情報・嫌がらせなど、内容は様々である。 【spam mail】
スマートフォン	パソコンと同等の機能を持ち、携帯電話より画面が大きい通話ができる情報通信機器をいう。 【smartphone】
スライド	プレゼンテーションソフトウェアで作成された一枚一枚の資料をいう。 【slide】
制御コード	文字コード表に割り振られている文字以外の制御を行うコードのことをいう。JISコード表の「00 ₍₁₆₎ ～1F ₍₁₆₎ と7F ₍₁₆₎ 」には、行の先頭に復帰するコード 0D ₍₁₆₎ 、改行コード 0A ₍₁₆₎ 、削除コード 7F ₍₁₆₎ など、制御を行うコードが割り振られている。
制御装置	入力装置、出力装置、記憶装置、演算装置を制御している装置である。
静止画	動画に対し、おもに、デジタル化された動きのない画像のことをいう。
生体認証	指紋、静脈、声など本人の生体情報の特徴を使って行う認証である。バイオメトリクスともいう。
静的モデル	時間の経過を考慮する必要がない現象をモデル化したものである。ものを効果的に配置する問題や、生産にかかる費用を最小にする問題などを解く場合に用いられる。
整列	データをある値に基づいて並べ替えることをいう。ソートともいう。代表的なソートの方法には、交換法（バブルソート）や選択法などがある。
セキュリティホール	コンピュータなどでユーザ ID やパスワードが必要なシステムに、それがなくてもアクセス可能であるような基本ソフトウェアやプログラムの欠陥をいう。 【security hole】
セグメント	ネットワークにおいて、通信機器により分離されている範囲をいう。 【segment】
絶対誤差	真値と測定値との差を示す誤差である。
絶対参照	表計算ソフトウェアのセル番地の指定方法で、絶対参照は、行と列の両方に「\$」を付けて（例えば、\$A\$2）表示する方法である。
絶対パス	ファイルを保存している場所までの道筋をパスという。絶対パスは、目的のファイルまで道筋を全て記入する方法である。
セレクタ	CSS(スタイルシート)の書式は、セレクタ、プロパティ、値の三つからなる。セレクタは、デザインの指定を HTML の「どこに」、プロパティは「何を」、値はプロパティに対して「どうするのか」を具体的に記述する。

	【selector】
線形探索	目的のデータを先頭から順に探し出す探索方法である。
選択	リレーショナルデータベースにおいて、与えられた条件にあう行のみ取り出し表示することである。
選択構造	もし条件が満たされていれば YES（真）へ進み、そうでなければ NO（偽）へ進む構造である。分岐構造ともいう。
選択法（選択ソート）	整列（ソート）の方法の一つで、並べ替えができていない部分から最小値、または最大値を選び出して確定していく方法である。基本選択法ともいう。
潜伏機能	ある条件を満たすまで症状を出さない機能のことである。
相関関係	2 種類のデータ間における関係性をいう。一方が増えると他方も増える関係を正の相関、一方が増えると他方は減る関係を負の相関、どちらの関係でもない場合を相関なし（無相関）という。
相関係数	相関の強さを表す指標で、-1 以上 1 以下の値をとる。相関係数は、1 に近い時は正の相関が強く、-1 に近ければ負の相関が強い。0 に近い時は、相関は弱い。
相関図	平面上に各データを点で打った「散布図」（相関図）のことをいう。2 種類の量的データ間の関係を調べる場合などに用いることが多い。
送信可能化権	実演家が自分の実演を、レコード製作者がレコードを、Web ページなどを利用して、公衆からの要求に応じて自動的に送信できる状態にすることを他人に許可する権利をいう。
相対誤差	真値に対する誤差の比率。誤差の絶対値を真値で割った値である。
相対参照	表計算ソフトウェアのセル番地の指定方法で、相対参照は、アルファベットと数値の番地（例えば、A2）で参照するセルを指定する方法である。
相対パス	ファイルを保存している場所までの道筋をパスという。相対パスは、基準となるファイルから見て任意のファイルの場所を指定する方法である。
挿入法	整列（ソート）の方法の一つで、並べ替えができていない部分の先頭のデータを、並べ替えができていないリストの適切な位置に挿入する操作を繰り返す方法である。
添字	配列名と番号で配列の要素を表す際の、番号のことをいう。インデックスともいう。
ソーシャルエンジニアリング	人間関係や心理のすきをねらって不正に情報を入手する行為をいう。 【social engineering】
ソーシャルゲーム	当初、携帯携帯電話向けの簡易型ゲームで、インターネットを経由してプレイヤーとやり取りできるゲームであった。専用のクライアントソフトウェアを必要とせず、Web ブラウザと SNS アカウントのみで利用可能になっている。 【social game】
ソーシャルメディア	情報を誰もが発信でき、互いにコミュニケーションを取ることができるメディアをいう。 【social media】
ソースコード	プログラミング言語で記述した文字列のことをいう。 【source code】
即時性	すぐに相手の反応が返ってくることを期待できることである。

	ソフトウェア	コンピュータのハードウェアを動作させ、データを処理し、目的の作業をする手順や命令をまとめたものをいう。主に、オペレーティングシステム (OS) とアプリケーションソフトウェアがある。 【software】
タ行	第1四分位数	データを昇順 (小さい順) に並べた時、4 分の 1 に位置するデータをいう。
	第2四分位数	データを昇順 (小さい順) に並べた時、4 分の 2 に位置するデータをいう。中央値に等しい。
	第3四分位数	データを昇順 (小さい順) に並べた時、4 分の 3 に位置するデータをいう。
	代替テキスト	Web ページの画像などのテキスト以外の要素に、同等の内容を記述する文字のことをいう。代替テキストがあれば、音声読み上げソフトウェアで情報を伝えることができ、Web アクセシビリティが高くなる。
	代表値	データの特徴を表す平均値、中央値、最頻値、最大値、最小値などのことをいう。
	ダイアグラム	列車やバス、航空機などの便の運行計画を表現した線図である。運行図表ともいう。情報の抽象化の代表例である。 【diagram】
	タグ	Web ページを HTML (Web ページ記述用言語) で作成する際、「<」と「>」で囲まれた文字列をいう。タグを文字列で囲むことにより、レイアウトやリンクなどを設定する。 【tag】
	妥当性検証	シミュレーションに使用したモデルが実際の現象や動作を正確に再現しているかどうかを確認することをいう。
	多要素認証	知識認証 (パスワードなど本人にしか知り得ない知識を利用して行う認証)、所有物認証 (鍵や IC カードなど所有者のみが有しているものを利用した認証)、生体認証 (顔、指紋など身体的特徴を利用した認証) から二つ以上の要素を組み合わせて行う認証のことである。二段階認証の項参照。
	探索	多くのデータの中から目的のデータを探し出すことをいう。代表的な探索の方法には、線形探索と二分探索がある。
	チェーンメール	受信者に誰かへ転送させることを目的とした電子メールのことである。「誰かに送らないと不幸になる」などと脅す内容のメールもある。 【chain mail】
	知識	情報を分析し、問題の解決に役立つように蓄積したものである。
	知識認証	パスワードなど、本人のみが知っている情報を使って行う認証である。
	知的財産	人間の知的活動によって生み出された創作物やアイデアなどには、財産的な価値を持つものがあり、これらの総称である。
	知的財産権	知的な創作活動からものを作り出した人に与えられる権利をいう。産業財産権と著作権に大きく分類される。
	チャット	オンラインで、リアルタイムにメッセージをやり取りする「文字による会話」のことである。 【chat】
中央値	データを昇順 (小さい順) に並べた時、中央に位置する値のことで、第 2 四分位数と等しい。ただし、データ数が偶数の場合、中央の二つのデータの値の平均が中央値となる。	
直接コミュニケーション	相手に対面して行うコミュニケーションである。	

著作権	著作物の利用を許諾したり、禁止したりする権利である。一部または全部を他人に譲渡あるいは相続することができる。原則、著作者の死後 70 年保護される。財産権に限定した場合、著作権（財産権）という表現がされることもある。
著作権者の許諾	他人の著作物を利用する場合には、原則として著作権者の許諾を得る必要がある。ただし、一定の例外的な場合は、著作権者の利益の不当侵害などをしなければ、許諾を得ることなく利用することができる。
著作権者の許諾(不要)	著作権者の許諾が不要なのは以下のような場合である。 ・保護の対象とならない著作物の場合（憲法、法令、裁判所の判決など） ・保護期間を満了した著作物の場合（原則、著作者の死後 70 年を過ぎた一般の著作物、公表後 70 年を過ぎた映画の著作物）
著作権法	次の目的で制定された法律である。「著作物等の文化的所産の公正な利用に留意しつつ、著作者等の権利の保護を図り、もって文化の発展に寄与することを目的とする。」（著作権法第 1 条）
著作者人格権	著作者の人格的な利益を保護する権利である。著作者だけに与えられ、譲渡したり相続したりすることはできない。著作者の生存期間保護される。
著作者の権利(財産権)	著作者の権利は、財産権と人格権に分けることができる。財産権は、複製などから得られる利益に関係し、他人に譲渡することが可能である。
著作者の権利(人格権)	著作者の権利は、財産権と人格権に分けることができる。人格権は、作品の公表、作者名の表示、著作物の内容変更の禁止などが定められており、作者の名誉や感情といった人格を保護する。こちらは他人に譲渡することはできない。
著作物	思想または感情を創作的に表現した文芸、芸術、美術または音楽の範囲に属するものをいう。
著作隣接権	著作物を公衆に伝達する人や事業者に対して与えられる権利である。
通信メディア	情報を物理的に伝達するためのメディアで、紙、空気、電波、電線、光などである。伝達メディアと同じような意味で使われる。
定義ファイル	マルウェア（単に、ウイルスともいう）の感染を防ぐ、ウイルス対策ソフトウェアにおいて、ウイルスの特徴を定義したファイルのことをいう。
データ	事実や現象などを、数字や文字、記号を用いて表現したものである。 【data】
データ構造	複数のデータを効率よく処理するためのデータ同士の構成の方法である。配列、レコード、リスト、スタックなどのデータ構造がある。
データサイエンス	ビジネスや社会問題などの様々な課題を解決するためにデータを分析するサイエンス（科学）をいう。 【data science】
データとプログラムの独立性	データベースにおいて、データとプログラムを分けることで、システムの保守・更新を容易にする機能である。
データの共有	データベースにおいて、複数のユーザでデータを共有でき、同時に参照・更新しても矛盾が起きない機能（データの一貫性）である。
データの整合性	データベースにおいて、データの重複や、不正な登録・変更を防ぐ機能である。
データベース	情報を一定の目的のために、利用しやすい形式で集めて整理したものをいう。データベースは、データの共有を前提とし、データの整合性やデータとプログラムの独立性などが保たれている必要がある。 【database】

データベース管理システム	データベースを効率よく安全に管理するシステムのことである。DBMS という。 【Database Management System】
データ放送	映像や音声だけでなく、文字情報も送ることができ、天気予報やニュースなどを見ることができる。
データマイニング	ビッグデータなどから有用な情報（パターンやルール）を見つけ出す技術をいう。 【data mining】
データモデル	対象となる現実世界をデータとして抽象化し、人間に分かりやすく、かつ、コンピュータに処理させるためのモデルである。主に、カード型、関係（リレーショナル）型、階層型、ネットワーク型、オブジェクト型などがある。 【data model】
データ量	アナログデータをデジタルデータに変換した時のデジタルデータの量をいう。画像、音声の場合は、標本化数、量子化数が増えると、データ量が大きくなる。さらに、音声の場合は、録音時間が長くなるとデータ量が大きくなる。一方、動画の場合には、1秒当たりのフレーム数が多くなるとデータ量が大きくなる。データ量を小さくするための技術として圧縮がある。
テーブル	リレーショナルデータベースにおける表のことをいう。行（レコード）と列（フィールド）の二元で構成されている。 【table】
テキストマイニング	データマイニングのうち、テキストデータを対象としたものをテキストマイニングという。通常の文章からなるデータを単語や文節で区切り、それらの出現の頻度や共出現の相関、出現傾向、時系列などを解析することで有用な情報を取り出す、テキストデータの分析方法である。 【text mining】
テクノストレス	インターネット、パソコン・スマートフォンなどに没頭して、それがないと不安になったりイライラしたりするテクノ依存症と、使うことに不安や苦痛を感じるテクノ不安症をまとめて呼ぶ言葉である。 【technostress】
デコード	文字などの情報をコード化することをエンコードという。一方、元に戻すことをデコードという。 【decode】
デジタル	連続して変化する量を、一定間隔で区切った数字のように離散的な量で扱うことである。 【digital】
デジタルサイネージ	ディスプレイに映像を映して、従来のポスターや掲示板のように、広告や案内に利用したものをいう。 【digital signage】
デジタルシティズンシップ	「情報技術の利用に関する適切で責任ある行為規範」である。（国際教育テクノロジー学会の定義）「効果的なコミュニケーションと創造のスキルを用いて、デジタル環境に積極的、批判的、能力を持って関わり、テクノロジーの責任ある使用によって、人間の権利と尊厳を尊重した社会参加を実践する能力」である。（欧州評議会の定義） 【digital citizenship】
デジタル署名	公開鍵を使った暗号技術を用いて、電子文書の正当性を検証する仕組みのことである。デジタル署名の電子上の送信者が平文を基にデジタル署名を作成し、平文に添付して送ることで、受信者はそのデータが送信者

	本人によって作成されたこと，途中でデータが改竄されていないことが確認できる。
デジタルすかし	電子すかしの項参照。
デジタルデータの特徴	デジタル化したデータの特徴としては、「複製による劣化がない，データの加工や編集が簡単にできる，数値，文字，音声，静止画，動画など，異なる種類のデータを統合して扱うことができる」がある。
デジタルデバイド	インターネットが普及したことで，その環境やサービスを利用できる人とできない人との間で生まれた格差のことをいう。情報格差ともいう。 【digital divide】
手続き型言語	記述された命令を実行し，処理の結果に応じて変数の内容を変化させていくプログラム言語である。
デバイスドライバ	コンピュータの周辺機器を動作させるためのソフトウェアのことである。周辺機器の制御方法などはそれぞれの機器によって異なるため，精密に制御することができるデバイスドライバを OS に組み込んで利用する。 【device driver】
展開	圧縮されたデータを元のデータに戻すことをいう。解凍，復元，伸張などともいう。
電子決済	IC カードやスマートフォンなどを用いて行う決済の方法で，事前に現金をチャージするプリペイド型とクレジットカードなどを用いて後で支払うポストペイ型がある。
電子証明書	公開鍵の持ち主を証明する電子データである。デジタル証明書ともいう。
電子書籍	電子化された書籍データのことで，パソコン，専用の携帯情報端末，スマートフォンなどで読むものである。
電子署名	電子文書が信頼できることを証明する仕組みや技術の総称である。
電子すかし	画像や著作権情報などを，電子的に埋め込む技術をいう。画像に著作権者名などの透かし情報を入れておくことにより，コピーをした際に，すかし情報がそのまま残るので，不正にコピーしたものであることを特定できる。デジタルすかしともいう。
電子マネー	データ通信での決済に利用できる，貨幣価値を電子的なデータで表現したものである。IC 型電子マネー（IC カード），スマートフォンを用いた電子決済が普及している。
電子メール	インターネット上でメッセージをやり取りするサービスのことをいう。電子メールの作成画面には，宛先（To），CC，BCC），件名，署名のような項目がある。
伝送制御	データを送受信者の間で確実に伝送するための制御をいう。回線の接続や切断の制御や，誤りの検出の制御などを行う。
伝達メディア	電波，電線，紙，光ディスクなど，情報を物理的に伝えたり，情報を記録・保存したりするメディアである。
伝播性	「すぐに広がる」という情報の特性の一つである。
同一性保持権	著作物の内容などを意に反して改変されない権利である。なお，著作権者が持つ権利には，著作権（財産権）と著作者人格権があり，著作者人格権には，公表権，氏名表示権，同一性保持権がある。
動画	少しずつ変化する静止画を連続的に表示することで，動いているように見える人の目の特性を利用したものである。

動画共有サイト	インターネット上で、動画を自由に投稿・共有できるサイトである。アニメ、音楽などジャンルは広く、最近では、様々な動画が投稿されている。
頭括式	結論を先に述べて後から理由を述べる型式である。演繹型ともいう。
同期コミュニケーション	相手の反応を確認しながら行うコミュニケーションである。
同期性	時差がなく、リアルタイムであるかどうかなどを示す状態をいう。コミュニケーションの同期性には、同期（同期型）、非同期（非同期型）があり、同期コミュニケーション、非同期コミュニケーションという。
動的モデル	時間の経過とともに変化する現象をモデル化したものである。物体の運動や生産活動、または人口のように時間の変化で現象を考える必要がある場合に用いられる。
同報性	電子メールの送り先（「宛先 (To)」「Cc」「Bcc」）に、複数のメールアドレスを並べて記載することで、多数の人に同時に送信できることをいう。
特定商取引法	事業者による違法・悪質な勧誘行為などを防止し、消費者の利益を守ることを目的とした法律（正式名称は、特定商取引に関する法律）である。
特定電子メール法	不特定多数のメールアドレスにメール送信することを制限する法律（正式名称は、特定電子メールの送信の適正化等に関する法律）である。
匿名	自分の顔や姿、名前を隠して言動することをいう。
匿名加工情報	特定の個人を識別することができないように個人情報加工し、当該個人情報を復元できないようにした情報をいう。
特許権	ものまたは方法の技術面のアイデアのうち高度なもの、ライフサイクルが長いものが保護対象となる権利である。出願から 20 年保護される。
ドメイン名	数字の羅列である IP アドレスを人間に分かりやすくしたものである。「サーバ名.組織名.組織種別.国別」のように、ドット「.」で、それぞれの名称を 8 ビットずつで区切って表現する。
ドライバ	周辺機器を動作させるプログラムのことをいう。OS にドライバをインストールすることで、様々な周辺機器に対応できる。 【driver】
トランスポート層	インターネットで一般的に使われている通信規約（プロトコル）TCP/IP の通信階層で、四つの階層の上から 2 番目の階層で、プロトコルとしては、TCP などがある。
トリミング	写真や図表を切り取ることをいう。 【trimming】
トレーサビリティ	製品・食品などの生産・製造から流通、消費、廃棄まで、全ての情報が追跡可能なことをいう。追跡可能性とも呼ばれる。 【traceability】
トレードオフ	何かを求めようとする、他の何かを犠牲にしなければならないことである。情報システムによるサービスの中には、趣味に合った商品を提案してもらうために過去の購買記録を提供しなければならないようなトレードオフの関係になることがある。 【trade off】
トロイの木馬	マルウェアの一つである。語源は、ギリシャ神話に登場する巨大な木製の馬である。

	ドロー系ソフトウェア	直線、曲線、円、四角など基本的な図形を使って、画像を描き、その座標や使用する図形の指定などで記述するベクタ形式（ベクタグラフィックスともいう）で、画像を描くソフトウェアである。
	ドローン	遠隔操作で自動操縦可能な無人航空機で、空撮用の小型ヘリコプターを指すことが多い。人が立ち入ることができない場所の撮影や物品の運搬に利用される。 【drone】
ナ行	流れ図	問題解決の方法を視覚的に明確にするために、アルゴリズムを図形・線及び矢印などの流れ図記号（JIS0121）で表現したものである。フローチャートともいう。
	なりすまし	他人のユーザ ID やパスワードを許可なく使用することで、その人のふりをしてネットワーク上で活動することである。本来その人しか見ることができない情報を盗み出すことがある。
	二次情報	他の人によって伝達や編集をされた情報である。
	二次的著作物	小説を映画化するなど著作物に創作的な加工をすることによって創られる著作物をいう。
	二段階認証	認証の段階を2回行って認証する方式である。例えば、IDとパスワードでログインした後、「秘密の質問」の答えを入力する方式は二段階認証である。ただし、「パスワード」と「秘密の質問」は、いずれも知識認証（一要素認証）であり、要素の数は関係しない。
	二分探索	要素が整列されたデータに対して、中央の値と探索する値との大小関係を比較して、探索する値が中央の値の左右どちらにあるかを判断し、しぼり込んでいく探索方法である。
	入力装置	プログラムやデータを入力するキーボードやマウスなどの装置をいう。
	認証	ユーザ ID（個人を識別するための情報）とパスワード（本人であることを確認するための情報）の組合せなどを使って、正規の利用者かどうかを確認することをいう。認証方法は、パスワードのような知識認証以外に、所有物認証、生体認証がある。多要素認証の項参照。
	認証局	暗号化に使用する受信者の公開鍵が間違いなく受信者本人のものであることを証明する役割を担っている第三者機関である。CA（Certificate Authority）ともいう。
	ネスト	プログラムのループの内側に、もう一つのループが記述されるような、ある構造の内部に同じ構造があるものをいう。入れ子構造ともいう。ループ以外にも、分岐の処理の中に、別の分岐が入るものなどもネストと呼ばれる。 【nest】
	ネットいじめ	SNS に相手への誹謗中傷などを書き込んだり、電子メールで嫌がらせのメールを送り付けたりする、インターネットを使って行われるいじめである。
	ネット依存	インターネットに熱中するあまり、いつもインターネットを利用していないと落ち着かない状態になることをいう。
	ネットオークション	インターネットなどの通信サービス上で行われるオークション（競売）で、オンラインオークションとも呼ばれる。 【online auction】
ネットショッピング	インターネットショッピングのことで、インターネット上に商店を構えて消費者に商品を販売するオンラインショップ（電子商店）が最も一般的な形態である。 【online shopping】	

	ネットワーク	コンピュータや情報端末同士を網の目状に結んだものをいう。学習指導要領では、情報通信ネットワークという表現が使われている。 【network】
	ネットワークアドレス	2 ビットの IP アドレスのうち、最初の 24 ビットをネットワーク部、後の 8 ビットをホスト部という。ホスト部を 0 にしたものをネットワークアドレスという。 【network address】
	ノイズ	雑音のことである。アナログの場合は、ノイズが混じると波形が変化し、元の波形が変わってしまうが、デジタルの場合は、ノイズが混じっても、波形の高低が分かれば、元の波形に修復できる。 【noise】
	ノンバーバルコミュニケーション	身振り、手振り、視線の方向など、言葉以外によるコミュニケーションのことをいう。NVC (Non-Verbal Communication) と略される。
八行	ハードウェア	コンピュータ本体と、本体に接続し、データの入出力や、記憶をする周辺機器の総称である。 【hardware】
	バイOMETRICS	生体認証のことである。指紋、静脈、声など本人の生体情報の特徴を使って認証を行う方法をいう。 【biometrics】
	バイト	情報量の単位のことである。8 ビットを 1 バイト (byte, B) と表す。
	ハイパーテキスト	Web ページなどで使われている文書の作成・閲覧のシステムであり、文書内の位置や要素に、他の文書への参照を埋め込み、複数の文書を相互に結び付けている。 【hypertext】
	ハイパーリンク	複数の文書や画像などを結び付けるための参照情報のことをいう。単に、リンクともいう。 【hyperlink】
	ハイブリッド暗号方式	平文を共通鍵暗号方式で暗号化し、その共通鍵暗号方式の鍵のみを公開鍵暗号方式で暗号化する方式である。
	配列	プログラミングにおけるデータ構造の一つであり、複数の変数を一まとまりとして、一つの変数のように扱えるようにしたものをいう。
	バグ	プログラムの誤りのこと。誤りは、文法エラーと論理エラーに分けられる。バグとは、虫の意味である。 【bug】
	パケット	ネットワーク上で送信する際に用いる、データを小さく分割した単位のことをいう。
	箱ひげ図	データ全体の散らばりや偏りを表すグラフである。
	パスフレーズ	パスワードの文字数を、数十字以上の英数字と記号で組み合わせて複雑化し長くしたものをいう。 【passphrase】
	外れ値	他の多数のデータから大きく外れている値である。これをデータに含めず分散や標準偏差を求めることがある。
	パスワード	本人であることを確認するための情報である。ユーザ ID と組み合わせて利用されるパスワードは、利用者本人しか知らない記号、数字、文字などの組合せであり、本人確認のための認証方法の一つである。 【password】

バックアップ	システムや装置の故障などによるデータの破損に備えて、ディスクの内容をコピーし、保存しておくこと。また、そのコピーしたデータそのものをいう。 【backup】
ハッシュタグ	SNS に記事を投稿する際、「#」マークの後にキーワードを入力することで、検索しやすくする仕組みをいう。 【hashtag】
ハッシュ値	どのような入力値でも出力値の長さが固定で、同じ入力値に対して出力結果が常に同じ、かつ出力値から入力値を推測できず、出力値は等しい確率で生成され、同じ値を出力する異なる二つの入力値を求めることが難しいというような特徴を持つハッシュ関数により出力される値である。
発病機能	ファイルを破壊したり、コンピュータに異常な動作をさせたりする機能のことである。
バッファメモリ	データなどを転送する際に、データを一時的に保持するためのメモリのことである。 【buffer memory】
ハブ	LAN に機器をつなぐ装置である。 【hub】
パブリシティ権	名前や写真などにある商業的価値を本人が独占できる権利をいう。有名人の肖像が、経済的な利益をもたらすことに着目した財産権としての権利である。
パブリックドメイン	著作権者が著作権を放棄した著作物、もしくは、著作権の保護期間が終了した著作物のことをいう。 【public domain】
バブルソート	整列（ソート）の方法の一つで、交換法のことである。隣接するデータを比較して、順番が逆であれば位置を交換する方法である。 【bubble sort】
バブルチャート	散布図の一種で、散布図を構成するデータに、もう一つの量的データを加え、それぞれ横軸、縦軸、円の大きさで表す。 【bubble chart】
パラメータ	モデルのシミュレーションの際に、変更可能な要素のことをいう。コンピュータシミュレーションでは、パラメータを変えて実行して、その結果を繰り返し調べることができる。 【parameter】
パリティビット	デジタル情報の送信の際に、データの誤りを検出するために付加する 1 ビットの符号のことをいう。 【parity bit】
万国著作権条約	ベルヌ条約の無方式主義の国々と、著作権保護の条件として登録を必要とする国々と結ぶ架け橋の条約である。
ピア・ツー・ピア方式	ネットワーク上で機器（コンピュータ）同士が対等の立場で接続し、お互いのデータなどを利用する方式のことをいう。「P2P」「PtoP」と略すこともある。
非可逆圧縮	多少のデータの変更を認めて圧縮効率を高める方式である。画像や音声などのデータ圧縮に用いることが多い。
尾括式	理由を先に述べて後から結論を述べる型式である。帰納型ともいう。
光の三原色	赤（R）、緑（G）、青（B）の三つの色のことをいう。ディスプレイなどの画面では、光の三原色を組み合わせせて色を表現している。

引数	関数を呼び出す時に渡す値であり、プログラミングでは、渡された値に名前を付け、変数として扱えるようにしたものである。
ピクトグラム	情報を伝えたり、注意を促したりするための視覚的な記号をいう。情報の抽象化の代表例である。 【pictogram】
ヒストグラム	各階級の幅を横軸に、対応する度数を縦軸にしたグラフのことをいう。 【histogram】
ビッグデータ	情報システムなどによって、日々蓄積されていく膨大なデータをいう。多様性 (Variety) , 頻度 (Velocity) , 量 (Volume) という三つの特性 (3Vと表記される) がある。 【big data】
ビット	情報量の最小単位のことである。1ビット (bit) は二つの状態を区別することができる情報量のことである。
ビットマップフォント	点の集まりとしてデザインされたフォントをいう。 【bitmap font】
ビットレート	1秒間に処理するデータ量をいう。ビットレートは、サンプリング周波数×量子化ビット数×チャンネル数で表し、数値が大きいほど音質はよくなる。 【bit rate】
否定回路	一つの入力と一つの出力を持つ回路で、入力した信号を反転した値を出力する回路である。NOT回路ともいう。
非同期コミュニケーション	自分の発信と相手の受信、相手の発信と自分の受信のタイミングが異なり、相手の反応を確認しながら行うことのできないコミュニケーションである。
ひな型	デザインを統一するための枠組みで、テンプレートともいう。スライドは、デザインを統一したほうが見やすくなる。
誹謗中傷	相手に対して、嫌がらせや悪口をいうこと。特定の個人に対して、不特定多数のユーザが、SNSなどを通して行う執拗な誹謗中傷をネットリンチと呼ぶことがある。
秘密鍵	ネットワーク上に公開した鍵を公開鍵に対して、自分だけが持つ鍵のことである。
表計算ソフトウェア	数値データの集計や数値化された情報の分析に用いられるアプリケーションソフトウェアである。
表現メディア	文字、音声、静止画、動画などのメディアである。
標準偏差	データのばらつきを表す数値の一つで、分散の正の平方根である。
標本化	波を一定の時間間隔で区切って、量として取り出すことである。
標本化周期	標本化する時間の間隔をいう。音をデジタル化する場合、標本化周期が短いほど、また、量子化ビット数が多いほど、元のアナログの波形に近くなり、音質がよくなる。しかし、データ量は大きくなる。
標本化定理	アナログ波形を構成する正弦波のうち、最も周波数の大きい (周期の小さい) ものに着目して、この周期の半分よりも小さい時間間隔で標本化すれば、元のアナログ波形を再現できることをいう。サンプリング定理ともいう。単一の正弦波であれば、標本化周波数は、その正弦波の周波数の2倍より大きく、時間間隔は周期である2分の1より小さくすればよい。
標本点	アナログ波形を一定の時間間隔で分割し、量として取り出す。その取り出した点をいう。

平文	暗号化する前のデータのことをいう。
比例尺度	間隔尺度に加えて数値の比にも意味がある尺度のことである。長さや重さなどがある。数値の差に加えて比にも意味のある尺度で、「0」は「何もない」という意味を持つ。
ファームウェア	コンピュータや情報機器などで、ハードウェアを制御するために組み込まれたソフトウェアのことである。 【firmware】
ファイアウォール	外部からの不正侵入や情報漏洩などを防ぐための仕組みの一つである。 【firewall】
ファイル形式	コンピュータ上のデータの扱い方を定めた規約のことである。代表的なファイル形式として、文字（テキスト）は、TXT, HTML, PDF, CSV 形式、静止画は、BMP, TIFF, JPEG, GIF, PNG 形式、動画は、WMV, MOV, AVI, MP4 形式、音声は、WAVE, MP3 形式がある。
ファイルサイズ	コンピュータに格納されたファイルの大きさのことである。データ量を小さくするための圧縮技術により、異なる画像、音声、動画のファイルの形式がある。ファイル形式を変えて保存することにより、保存時のファイルサイズ（概数）を確認できる。 【file size】
フィードバックシート	聞き手から、よかった点や改善点を伝えてもらうことをフィードバックといい、そのためのシートのことをフィードバックシートという。 【feedback sheet】
フィールド	リレーショナルデータベースの表（テーブル）の列のことである。テーブルは、行（レコード）と列（フィールド）の二元で構成されている。 【field】
フィールドワーク	街頭でのアンケート調査や聞き取り調査、実物観察などによって、現場で直接情報を収集する調査法をいう。 【field work】
フィッシング詐欺	実在の企業名やサービスを装ったメールを送付し、記載されたリンクから本物に似せた Web サイトに誘引して、ID やパスワード、クレジットカード番号などを入力させて、個人の情報を盗み出す一連の手口をいう。フィッシングの英語は、「Phishing」である。
フィルタバブル	おすすめ表示の情報を見続けていると、自分の考え方や価値観に合わない情報から隔離されるため、自分が知りたい情報だけを見て、偏った情報を基に判断してしまうことをいう。 【filter bubble】
フィルタリング	インターネット上の情報を、有用なもの、有害なものなどにふるい分けることである。パソコンやスマートフォン上のアプリによるもの、ネットワーク機器でのサービスによるものなどがある。 【filtering】
フィンテック	金融（finance）と技術（technology）を組み合わせた造語で、情報技術を活用した金融サービスのことをいう。銀行などの ATM やインターネットネットバンキングのような金融機関が直接提供するサービス以外にも、キャッシュレス決済、家計簿アプリ、仮想通貨など金融機関以外が提供するサービスもある。
フェイクニュース	騒動を起こすことを目的に発信された、誤解を招くような悪意のある虚偽情報のことをいう。 【fake news】
フォルダ	コンピュータの中で、情報を分類して整理する際、ファイルをまとめるバインダーのような役割をするものである。同じ分類の情報を持つ

	ファイルを、分類名を付けて同じフォルダに入れる。 【folder】
フォント	印刷やコンピュータで使われる文字のデザインのことをいう。 【font】
復号	暗号文（暗号化されたデータ）を平文（暗号化する前のデータ）に戻すことをいう。
複合参照	「\$A1」「A\$1」など、相対参照と絶対参照が混じっている参照をいう。
複製性	「容易に複製できる」という情報の特性の一つである。
符号化	数値を2進数に置き換えることである。
不正アクセス	コンピュータの利用を許可されていない人が、他人のユーザ ID やパスワードを使ったり、無断で他人のコンピュータを利用したりすることをいう。
不正アクセス禁止法	不正アクセス禁止法（正式名称は、「不正アクセス行為の禁止に関する法律」）では、アクセスを許可されていない人が無断で他人のアカウントを使用する行為（なりすまし）やコンピュータなどの脆弱性（セキュリティホール）をついて侵入する行為、不正にパスワードを取得や不正取得した ID やパスワードを保管する行為、他人に第三者の ID やパスワードを提供する行為は罰せられる。
フッター	文書ファイルなどの余白に、日付やページ数などを表示させる箇所で、下位の部分をフッターという。 【footer】
物理的モデル	対象となる実物を拡大または縮小したモデルである。
浮動小数点数形式	コンピュータで実数を表現する形式をいう。浮動小数点数は、符号部、指数部、仮数部から構成されている。
不当請求	身に覚えのない請求書をメールで送り付け、不当な支払いを要求する詐欺をいう。請求対象の商品やサービス自体が架空のものである場合は、架空請求という。
プライバシー	知られたくない情報を公開されたり、他人から干渉や侵害を受けたりしない個人の私生活上の自由をいう。プライバシーの権利（プライバシー権）という。 【privacy】
プライバシーポリシー	企業などが、個人情報をどのように管理するのか定めたものをいう。 【privacy policy】
プライバシーマーク	個人情報保護法の内容に適合し、適切に管理している一般社団法人「日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）」が認定したことを示すマークである。 【privacy mark】
ブラックリスト方式	フィルタリングにおいて、アクセスしてはいけない Web サイトやカテゴリを指定する方式である。
フラッシュメモリ	半導体メモリの一種で、データの書き込みや読み出し、消去などが自由にでき、電源を切っても内容が消滅しない記憶装置である。USB メモリや SD カードなどがある。 【flash memory】
プランニングシート	コンテンツ設計のために、準備するシートをいう。例えば、プレゼンテーションの場合、日時、場所、テーマ、目的、参加者、形式、進行、準備物、準備計画などを記載する。 【planning sheet】

フリマサイト	フリーマーケットのように、ユーザ間で売買・商取引が行えるサービスで、出品者が販売価格を設定することができる。 【flea market site】
フレーム	動画における1枚1枚の画像のことである。 【frame】
フレームレート	動画で1秒あたりに再生するフレーム数のことである。単位はfpsで表される。 【frame rate】
ブレインストーミング	複数の人が、互いの考え方や発想の違いをうまく利用して自由にアイデアを出し合い、連想しながら話題を発展させ、ユニークで新しいアイデアを多数生み出そうとする方法をいう。 【brainstorming】
プレゼンテーション	相手に直接自分の意思やアイデアを効率よく伝える情報伝達の方法である。
フローチャート	問題解決の方法を視覚的に明確にするために、アルゴリズムを図形・線及び矢印などのフローチャート記号（JIS0121）で表現したものである。流れ図ともいう。 【flowchart】
プログラミング言語	コンピュータに処理をさせるため、プログラムを作成するための人工言語である。なお、高等学校の共通教科情報科では、Scratch, VBA, JavaScript, Pythonなどが使われている。
プログラム	コンピュータに対する指示を特定の言語や文法に従って記述したものである。または、それを作成することである。プログラミングともいう。
プログラム内蔵方式	プログラムをあらかじめ主記憶装置に格納しておき、格納されたプログラムから一つずつ命令を取り出し、解釈、実行していく方式である。
プロジェクションマッピング	立体物に映像を投影し、映写される立体の形状を生かした映像増表現の一つである。 【projection mapping】
ブロック線図	対象を構成する要素の間に、信号が流れる様子を表したモデルである。「加え合わせ点」において、+と-の信号を記述することが特徴である。
プロトコル	情報機器同士が通信する際の約束事である。 【protocol】
プロトタイピング	実際に触れることができたり、操作することができたりするモデル（プロトタイプ）を早期に制作することをいう。 【prototyping】
プロバイダ	企業や個人に対して、インターネット接続のサービスを提供するネットワーク産業のことをいう。インターネット・サービス・プロバイダ（ISP）ともいう。 【provider】
プロバイダ責任制限法	Web ページや電子掲示板などでの個人の権利の侵害について、プロバイダなどの損害賠償責任の明確化と発信者情報の開示請求のための要件などについて定めた法律である。
プロパティ	CSS(スタイルシート)の書式は、セレクタ、プロパティ、値の三つからなる。セレクタは、デザインの指定をHTMLの「どこに」、プロパティは「何を」、値はプロパティに対して「どうするのか」を具体的に記述する。
分散	個々のデータが平均からどれだけ散らばっているかを示す指標で、個々のデータと平均の差を2乗したものの総和をデータ数で割ったものである。

	文法エラー	文法上の規則に則っていないなどの理由で、プログラムが正常に実行できない誤りを指す。
	ペアレンタルコントロール	子供に悪影響を及ぼす恐れがある映像ソフト、ゲームソフト、Web サイトなどを、閲覧や利用できないように、保護者が監視・制限する取組や機能・サービスのことをいう。
	平均値	データの値の合計を、データの総数で割った値である。
	ペイント系ソフトウェア	画素の濃淡で画像を扱うラスタ形式で、画像を描くソフトウェアである。
	ベクタ形式	直線、曲線、円、四角などの基本的な図形で画像を描き、その座標や使用する図形の指定などで記述する形式をいう。
	ヘッダー	文書ファイルなどの余白に、日付やページ数などを表示させる箇所で、上位の部分をヘッダーという。 【header】
	ベルヌ条約	1886年にスイスのベルヌで制定された、国際的に著作物を保護するための条約である。世界の知的財産の保護を促進する国連の専門機関 WPO によって管理されている。
	偏差	各データの平均からの差をいう。
	偏差値	データが正規分布に従うと仮定した上で、平均が 50、標準偏差が 10(分散が 100)になるように規格化した値である。
	編集著作物	詩集や百科辞典などで、編集に創作性がある編集物である。収録されている作品とは別に保護される。
	変数	プログラムの中で使用する値を格納する箱のようなものをいう。これを利用するために名前(変数名)を付ける。
	棒グラフ	項目間で数量を比べるグラフである。
	ポータルサイト	インターネット上で、情報を検索するための基点となるサービスを提供する Web サイトのことである。インターネットへの入口として利用されることが多い。 【portal site】
	母集団	集団全体のことを母集団、母集団の情報を推測するために抽出した一部の集団のことを標本という。標本調査では、標本が元の集団全体(母集団)の特徴をよく表したものになるよう偏りなく抽出することが重要である。
	補色	色相環の向かい合った色同士のことである。組み合わせると派手な印象になる。
	補数	ある自然数に対して、足すと 1 桁増える最も小さい数のことである。
	保有個人情報	個人情報取扱事業者が 6 か月を超えて利用し、本人から開示、訂正等に応じる義務がある個人データをいう。
	ホワイトリスト方式	フィルタリングにおいて、アクセスしてもよい Web サイトやカテゴリを指定する方式である。
マ行	マークアップ言語	タグや記号で表示する、文章を構造化するための言語である。HTML は、Web ページを記述するためのマークアップ言語である。
	マイナンバー制度	日本に住民票を有する全ての人に 12 桁の番号を割り当て、複数の機関に存在する個人の情報が同一人物の情報であることを確認する制度である。
	マクロ言語	アプリケーションソフトに自動的に処理を行わせるために用意されたプログラミング言語のことをいう。Microsoft の Office では、VBA (Visual Basic for Applications) が利用できる。

マスコミ型	1人が情報源となって発信し、複数の人が同じ情報を共有する「1対多」のコミュニケーション型式である。
マスメディア	世の中の出来事を不特定多数の人に伝えるメディアのことをいう。
待ち行列	切符の自動販売機やコンビニエンスストアのレジ、銀行の窓口のように、客がサービスを受けるために順番に並ぶ行列をいう。
マルウェア	コンピュータウイルス、トロイの木馬、ワームなど、悪意のある行動をするソフトウェアやプログラムの総称である。 単に、ウイルスということもある。
丸め誤差	ある桁で切り上げ、切り捨て、四捨五入などの端数処理をした時に生じる誤差をいう。コンピュータの演算で発生する誤差の一つである。
無線 LAN のアクセスポイント	コンピュータなどとデータをやり取りするための電波を送受信する装置である。無線 LAN のアクセスポイントは、駅や空港など公共の施設に設置される場合もある。家庭では、アクセスポイントの機能とルータの機能の両方を備えた無線ルータが使われている。
無線 LAN の暗号化対策	接続するアクセスポイントが暗号化に対応したものであるか確認し、暗号化されていない無線 LAN では、大切な情報をやり取りしないなど、状況に応じた対策を講じる。
無方式主義	著作権のように、創作した時点で権利が発生する主義をいう。届け出て認められると権利が発生する方式主義に対する言葉である。
名義尺度	名義的に数値化した尺度のことである。性別や血液型などがある。数値に大小関係はなく、足したり引いたり、平均値を求めたりすることに意味はない。
明度	色の明暗の度合いのことである。
メーリングリスト	メーリングリストのアドレス宛に送信すると、登録されている参加者全員のメールアドレス宛に、同じ文面のメールを一斉に送る仕組みである。 【mailing list】
メールサーバ	送信用の送信メールサーバ（通信のプロトコルは SMTP）と受信用の受信メールサーバ（通信のプロトコルは POP と IMAP）がある。 【mail server】
メールマガジン	電子メールを利用して発行される雑誌のようなもので、発行者が購読者に定期的に電子メールで情報を届けるシステムのことをいう。 【e-mail newsletter】
メタデータ	付加情報のことである。情報にその特徴や属性などを表す別の情報を付加して、分類や検索をしやすいデータのことをいう。 【metadata】
メディア	発信者から受信者に情報が届けられる際、情報を伝達する方法や手段のことをいう。情報を表現する手段、情報を送受信する仕組み、情報を伝達する物体もメディアである。 【media】
メディアの特性	メディアは、その特性により、情報を人々に伝える「情報メディア」、情報を表現する「表現メディア」、情報を物理的に伝達する（あるいは、情報を記録・保存する）「伝達メディア」に分類できる。
メディアリテラシー	様々なメディアから提供される情報を主体的に読み解く能力、メディアを活用しながら問題の発見・解決に向けて、適切かつ効果的に情報を扱う能力、メディアを介して情報発信を主体的に行う能力、これらの総称をいう。 【media literacy】

メモリ	コンピュータによってプログラムを実行するために使用される一時的な記憶領域である。特に CPU が直接利用する領域を主記憶装置（メインメモリ）という。 【main memory】
モーションキャプチャ	人や動物の動きを CG（コンピュータグラフィックス）の動きとして再現する仕組みをいう。 【motion capture】
モールス信号	アメリカの発明家サミュエル・フィンレイ・ブリース・モールスが発明した。長短二つの組合せでアルファベット、カタカナ、数字などを表現する。
文字コード	文字や記号を 2 進数で表す方法を取り決めたものである。日本語に対応した文字コードに JIS コードやシフト JIS コードなどがある。英数字と一部の記号を表す文字コードは 1 バイトで、日本語を表す文字コードは 2 バイト以上で表すのが一般的である。
文字化け	表示側と異なる文字コードで入力された文字を読み込むと、入力時とは別の文字に変換されて読めなくなることをいう。エンコードとデコードが異なることなどで起こる現象である。
モジュール	プログラムにおいて、特定の機能を持った一まとまりの構成要素である。VBA において、標準モジュールは、プログラムを記述するモジュールである。 【module】
モデル	ある物体や事象に関する特徴を抽出して簡略化した模型のことをいう。 【model】
モデル化	モデルを作成することをいう。モデリングともいう。対象を構成している要素と要素間の関係を捉え、対象の複雑な構造を理解しやすいように表現したり、現象の動作をシミュレーションしたりすることを目的とする。
モデルの形式	「表現形式」と「対象の特性」の二つの分類がある。表現形式による分類によるモデルには、物理モデル、図的モデル、数式モデルがある。対象の特性による分類によるモデルには、動的モデル、静的モデル、確定的モデル、確率的モデルがある。
戻り値	プログラムの中で呼び出された関数が処理を終了し、呼び出した側に処理の結果として返す値である。「引数」を関数に渡して、関数で処理された結果「戻り値」を返す。
問題解決	理想を実現するために、現実にある問題との差を解消するための課題を解決していくことをいう。問題解決の手順は、「問題の明確化」「情報の収集」「情報の整理・分析」「解決案の検討・評価」「解決案の実施と反省」で行う場合が多い。
問題の発見	現実を正確に把握し、理想を持つことで、そこに差があることに気付くことをいう。
問題の明確化	問題解決の目的を明らかにして、問題の構成要素の把握、制約条件の整理などを行うことをいう。
モンテカルロ法	乱数を用いたシミュレーションを繰り返して、近似解を得る方法である。
ヤ行	
有意水準	ある事象が起こる確率が偶然とは考えにくいと判断する基準となる確率である。有意水準以下の確率で発生する現象であるならば、その結果は意味がある(偶然ではない可能性が高い)と考える。
有害サイト	青少年の健全な育成において、閲覧するのに適切でないと判断されるコンテンツを含み、フィルタリングの対象になる Web サイトのことである。

	ユーザ ID	個人を識別するための情報である。 【ID: Identification】
	ユーザインタフェース	利用者が実際に見たり触れたりする部分で、情報の表示形式やデータ入力方法などの操作感をいう。利用者の心理や認知などの特性に、ユーザインタフェースが合っていないと、ユーザビリティの低下の原因となる。 【user interface】
	ユーザ定義関数	プログラミング言語にはじめから用意されていない処理を、メインのプログラムから呼び出せるように別に定義したプログラムのことをいう。
	ユーザビリティ	製品の使いやすさ、ソフトウェアや Web サイトなどの使いやすさのことをいう。 【usability】
	ユニバーサルデザイン	誰もが使いやすいように設計された製品などのデザインをいう。 【universal design】
	要配慮個人情報	個人情報のうち、人種、信条、社会的身分、病歴、犯罪の経歴などは、流出することで不当な差別や偏見、不利益を受けることが考えられる。そのため、取扱いには特に配慮が必要なので、このように呼ばれている。
ラ行	ラスタ形式	画素の濃淡で画像を扱う形式をいう。
	ランサムウェア	ファイルを勝手に暗号化し、ユーザが読み取れないような状態にした上で、暗号化の解読と引き換えに金銭を要求するウイルスである。 【ransomware】
	乱数	予測することのできないでたらめな数値のことをいう。
	ランレングス圧縮	同じ要素が続く数をデータ化する圧縮する方式である。この考え方は、ファクシミリ (FAX) で利用されている。
	リカバリ	更新履歴が書き込まれたファイルなどの情報を基に、ある時点の状態に戻すことをいう。 【recovery】
	リスト	データを列挙した一覧表である。前後のデータの位置を示す情報を持ったデータ構造を指すこともある。 【list】
	リストア	別の記憶媒体にデータを保存することをバックアップ、それを元に戻すことをリストアという。 【restore】
	リスト構造	データと次のデータへのリンクを持つデータ構造をいう。配列とリストを比較すると、リストは、データの追加や途中への挿入が容易であるが、データへのアクセスは、最初のデータからたどる必要があり、時間がかかる。
	リハーサル	事前に行う練習のことをいう。 【rehearsal】
	利便性	意思疎通がスムーズに図れて、便利であることをいう。
	量子化	標本点の値に最も近い段階の数値を割り当てることである。
	量子化ビット数	量子化する際の段階の数(ビット数)のことをいう。
	量的データ	数値化が可能なデータで、定量的データともいう。比率尺度、間隔尺度に相当するデータである。

リレーショナルデータベース	異なる表形式のデータが互いに連携することで、多様なデータの間係を表すことができるデータモデルである。関係データベースともいう。 【relational database】
リンク	複数の文書や画像などを結び付けるための参照情報のことをいう。ハイパーリンクともいう。 【link】
リンク層	インターネットで一般的に使われている通信規約（プロトコル）TCP/IPの通信階層で、四つの階層の一番下の階層である。プロトコルとしては、イーサネットなどがある。
類似色	色相環の隣り合った色同士のことである。組み合わせるとまとまった印象になる。
ルータ	LAN や WAN を他のネットワークにつなぐ装置である。 【router】
ルーティング	パケット転送用の通信経路の中から、最適な経路を選択する仕組みをいう。 【routing】
ルールとマナー	一般的には、ルールは規則や規範で守るべき基準であり、一方、マナーは、礼儀のように判断基準は相手や環境により異なる。インターネット上の発信・受信には守らなければならないルールとマナーがあり、発信・受信する者には責任が伴う。
レイアウト	文字や写真、図表などの配置をいう。 【layout】
レーダーチャート	複数のデータ系列を比べるグラフである。 【radar chart】
レコード	リレーショナルデータベースの表（テーブル）の行のことである。テーブルは、行（レコード）と列（フィールド）の二元で構成されている。 【record】
レジスタ	CPU 内での記憶場所をいう。プログラムカウンタもレジスタである。 【register】
レポート	本来の意味は、研究や調査の報告書、あるいは学術研究の報告書である。すなわち、自分で調べたことや実験したことを報告するものである。したがって、引用は必要最小限にとどめる。 【report】
ローカル変数	別の関数やプログラムから参照できない変数をいう。これに対し、どの関数やプログラムからも参照できる変数はグローバル変数という。
ログ	コンピュータの操作やアクセスなど、コンピュータの利用状況やネットワークの利用情報の記録である。 【log】
ログイン	コンピュータやネットワークの利用に当たり、使用者がアクセス可能な状態になることやその手続きを指す（ログオンともいう）。逆に、アクセスの終了はログアウト（ログオフ）という。 【login】
ロボット	人の代わりに作業を自動的に行う機械のことをいう。ロボットは、産業用以外でも、介護、医療、清掃、警備、レスキュー（救助）、接客、教育、家庭用など、様々な分野で利用されている。 【robot】
論理エラー	プログラムは正常に実行しているが、意図した結果にならないものを指す。
論理演算	論理型データに対して行う、論理積（AND）、論理和（OR）、否定（NOT）などの演算のことである。

	論理回路	コンピュータが、「0」と「1」という二つの信号で行う演算や制御の回路のことをいう。
	論理積回路	二つの入力と一つの出力を持つ回路で、二つの入力とともに 1 の時だけ、出力信号が 1 になる回路である。AND 回路ともいう。
	論理和回路	二つの入力と一つの出力を持つ回路で、入力のいずれかが 1 であれば、出力信号が 1 になる回路である。OR 回路ともいう。
ワ行	ワーム	マルウェアの一つで、その特徴は、自分自身を複製して増殖するプログラムである。ワーム (worm) の原義は、ミミズやイモムシのような虫である。 【worm】
	ワンクリック詐欺	Web サイトやメールのボタン、リンクなどをクリックしただけで勝手に登録を行い、料金を請求される詐欺のことをいう。
	ワンタイムパスワード	ログインする際に、あらかじめ登録したメールアドレスや SMS、専用アプリに通知される 1 度だけかつ短時間に有効となるパスワードである。 【one-time password】

書名：用語集「情報科で学ぶ重要用語」
著者：「情報科教育法」－用語集検討部会
発行日：2023 月 3 月 10 日 （Ver1.1）